

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	北庁舎(旧保健センター)維持管理事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0142201000-001				
		予算所管課	福祉局生活支援室生活福祉課						
		連絡先	(078)918-5028						
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課						
	款	総務費	連絡先						
	項	総務管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 59 年度			
	目	財産管理費	根拠法令・要綱等	明石市庁舎管理規則					
	事業	北庁舎(旧保健センター)維持管理事業							
施策分野	6 行政経営分野 6-5 健全財政の推進		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画				委託	○	指定管理			

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)</b>				
	建築後30年を経過している北庁舎(旧保健センター)について、計画的な保全を行い適切に維持管理する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	エネルギーの適正利用	施設の状況に合わせた光熱水費の調整	令和2年度	千円	12,000

<b>事業内容</b>	業務委託により、定期清掃、設備の維持管理等を実施。				
	【主な修繕・工事】 平成30年度実績 外壁改修工事。 令和元年度見込 5階空調和機ほか更新工事、屋上温水器等撤去修繕など。 令和2年度見込 4階事務室空調改修修繕など。				
	平成30年度から市有施設包括管理業務委託による一元的な管理運営を行っている。なお、大規模改修工事については生活福祉課が所管する。				

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
						○										

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他
30決算	28,853	5,265	34,118	0	15,800	897	17,421	0.60	0.00	0.00
01当初予算	42,942	4,860	47,802	0	26,300	916	20,586	0.00	0.00	0.00
02当初予算	25,622	4,860	30,482	0	6,000	604	23,878	0.00	0.00	0.60

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	管理用消耗品費、修繕費、光熱水費	13,111		需用費	管理用消耗品費、修繕費、光熱水費	19,811
	役務費	電信電話料、排水管洗浄、クリーニング他	175		役務費	電信電話料、排水管洗浄、クリーニング他	175
	委託料	アスベスト調査業務委託	450		使用料及び賃借料	電話交換機設備リース、NHK受信料、ケーブルテレビ基本料他	2,972
	使用料及び賃借料	電話交換機設備リース、NHK受信料、ケーブルテレビ基本料他	2,530		備品購入費	ブラインド・ガス湯沸器更新、防犯設備設置	2,649
	工事請負費	5階空調和機ほか更新工事	26,300		負担金補助及び交付金	防火管理講習受講料	15
	その他	ブラインド、管内放送設備(備品)、防火管理講習(負担金)他	376				
	<b>合計(A)</b>				42,942	<b>合計(B)</b>	

予算増減(B)-(A)	-17,320	主な理由	工事請負費の減 4階空調設備修繕及び防犯設備設置による増
-------------	---------	------	---------------------------------



# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	行旅死亡人取扱事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0142201000-003		
		<b>予算所管課</b>	福祉局生活支援室生活福祉課				
		<b>連絡先</b>	(078)918-5028				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>				
	<b>款</b>	民生費	<b>連絡先</b>				
	<b>項</b>	社会福祉費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	昭和 62 年度	
	<b>目</b>	社会福祉総務費	<b>根拠法令・要綱等</b>	行旅病人及行旅死亡人取扱法、行旅病人及行旅死亡人取扱法施行細則			
	<b>事業</b>	行旅死亡人取扱事業					
<b>施策分野</b>	1 健康・福祉分野 1-7 社会保障制度の円滑な運営		<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	その他
<b>個別計画</b>				委託		指定管理	

**事業の目的**  
**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 行旅死亡人の葬祭を行うとともに身元確認を行う。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
処理件数	行旅死亡人の葬祭を行った件数	令和2年度	件	2

**事業内容**  
 警察から遺体を引き取り、葬祭および費用の支払いをし、遺骨を保管するとともに官報に掲載、公告をする。  
 なお、中核市移行に伴い、兵庫県への費用弁償請求ができなくなることから平成30年度より市単独事業となっている。

平成30年度実績      件数 0件 支出総額      0円  
 令和元年12月末現在      件数 0件 支出総額      0円  
 令和2年度見込      件数 2件 支出総額      440,000円

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)					
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	再任用	その他		
30決算	0	810	810	244	0	0	566	正規	0.10	非常勤	0.00	再任用	0.00
01当初予算	1,400	810	2,210	0	0	0	2,210	再任用	0.00	その他	0.00	任期付	0.00
02当初予算	1,400	810	2,210	0	0	0	2,210	任期付	0.00	合計	0.10		

令和元年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	役務費	行旅死亡人官報公告掲載料	100		役務費	行旅死亡人官報公告掲載料	100
扶助費	行旅死亡人葬祭料	1,300	扶助費	行旅死亡人葬祭料	1,300		
<b>合計(A)</b>			1,400	<b>合計(B)</b>			1,400

<b>予算増減 (B)-(A)</b>	0	<b>主な理由</b>	
-------------------------	---	-------------	--

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	旅費困窮者扶助事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0142201000-004				
		<b>予算所管課</b>	福祉局生活支援室生活福祉課						
		<b>連絡先</b>	(078)918-5028						
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>						
	<b>款</b>	民生費	<b>連絡先</b>						
	<b>項</b>	社会福祉費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	昭和 62 年度			
	<b>目</b>	社会福祉総務費	<b>根拠法令・要綱等</b>	明石市行旅困窮者取扱要領					
	<b>事業</b>	旅費困窮者扶助事業							
<b>施策分野</b>	1 健康・福祉分野 1-7 社会保障制度の円滑な運営		<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
<b>個別計画</b>				委託	<input type="checkbox"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	旅費困窮者が近隣市に行くための旅費（乗車券）を支給する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	処理件数	当該年度中に行旅困窮者に旅費（乗車券）を支給した延件数	令和2年度	件	52
<b>事業内容</b>	明石市行旅困窮者取扱要領に基づき、近隣市までの旅費（乗車券）を支給する。支給する旅費の範囲は、JRでは明石駅、大久保駅、魚住駅から西方面は加古川駅、東方面は灘駅、淡路ジェノバラインは明石から岩屋、山陽電車は東二見駅から西方面は伊保駅、東方面は山陽明石駅までである。 （※平成26年度からJRは回数券で現物支給している。）				
	平成30年度実績                      件数 59件    支給総額 22,630円 令和元年12月末現在              件数 35件    支給総額 13,190円 令和2年度見込                      件数 52件    支給総額 18,500円				
（※JRの回数券の有効期限は3ヶ月であり、年度末に購入した回数券は5月末まで使用するため、支給総額と決算額とは一致しない。なお、決算額には未使用の回数券の払い戻し手数料を含む。）					

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	再任用	その他
30決算	26	810	836	0	0	0	836	正規	0.10	非常勤	0.00
01当初予算	47	810	857	0	0	0	857	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	44	810	854	0	0	0	854	任期付	0.00	合計	0.10

区分 (節)	内容	金額		区分 (節)	内容	金額	
							令和元年度 当初予算 事業費 明細
扶助費	旅費困窮者用旅費	47		扶助費	旅費困窮者用旅費	44	
<b>合計 (A)</b>			<b>47</b>	<b>合計 (B)</b>			<b>44</b>

<b>予算増減 (B)-(A)</b>	-3	<b>主な理由</b>	支給件数の減
-------------------------	----	-------------	--------

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	中国残留邦人等生活支援事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0142201000-005			
		<b>予算所管課</b>	福祉局生活支援室生活福祉課					
		<b>連絡先</b>	(078)918-5028					
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>					
	<b>款</b>	民生費	<b>連絡先</b>					
	<b>項</b>	社会福祉費	<b>自治/法定</b>	法定受託事務	<b>開始年度</b>	平成 20 年度		
	<b>目</b>	社会福祉総務費	<b>根拠法令・要綱等</b>	中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律、生活困窮者自立相談支援事業等実施要綱				
	<b>事業</b>	中国残留邦人等生活支援事業						
<b>施策分野</b>	1 健康・福祉分野 1-7 社会保障制度の円滑な運営	<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="radio"/>	その他	<input type="radio"/>
<b>個別計画</b>			委託	<input type="radio"/>	指定管理			

**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律に定める中国残留邦人等及び特定配偶者、同法施行規則に定める親族に対し、中国残留邦人等が置かれている特別の事情に鑑み、老後の生活の安定、地域の一員としての普通の暮らしの実現のため支援を行う。

**成果指標**

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
地域住民との交流	中国残留邦人等と地域住民が交流ができるようにするため、交流事業の開催場所を数力所で開催する。	令和2年度	箇所	5
医療通訳等の同行回数	医療通訳等のため支援相談員又は自立支援通訳、自立指導員の派遣を行い、中国残留邦人等が安心して生活ができるよう支援を行う。	令和2年度	回	255

**事業内容**

支援給付等の実施、支援相談員の配置、自立支援通訳等の派遣、日本語学習等の支援、日本語交流事業及び日本語教室開催の支援を行う。  
 (支援給付費)  
 平成30年度実績 支給給付費支給件数 15世帯 23人 支出総額 42,571,227円  
 令和元年度見込 支援給付費支給件数 14世帯 21人 支出総額 53,830,890円  
 令和2年度見込 支援給付費支給件数 14世帯 21人 支出総額 65,875,180円

(支援相談員の配置)  
 平成30年度実績 任期付短時間勤務職員1名 通院同行回数 176回  
 令和元年度見込 任期付短時間勤務職員1名 通院同行回数 185回  
 令和2年度見込 任期付短時間勤務職員1名 通院同行回数 185回

(自立支援通訳等の派遣)  
 平成30年度実績 派遣回数 62回  
 令和元年度見込 派遣回数 70回  
 令和2年度見込 派遣回数 70回

(日本語教室、日本語交流事業)  
 平成30年度 委託先 中国「残留日本人孤児」を支援する兵庫の会 開催場所 生涯学習センター等 開催回数 47回  
 委託先 明石小コミセン日本語教室 開催場所 明石小学校コミセン 開催回数 42回  
 令和元年度 委託先 中国「残留日本人孤児」を支援する兵庫の会 開催場所 生涯学習センター等 開催回数 48回(開催予定)  
 委託先 明石小コミセン日本語教室 開催場所 明石小学校コミセン 開催回数 44回(開催予定)  
 委託先 神戸定住外国人支援センター 開催場所 明舞団地内コミセン等 開催回数 12回(開催予定)  
 令和2年度 委託先 中国「残留日本人孤児」を支援する兵庫の会 開催場所 生涯学習センター等 開催回数 47回(開催予定)  
 委託先 明石小コミセン日本語教室 開催場所 明石小学校コミセン 開催回数 43回(開催予定)  
 委託先 神戸定住外国人支援センター 開催場所 明舞団地内コミセン等 開催回数 12回(開催予定)

SDGs(17の目標)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	
		○															

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.85	7/11 外	0.00
30決算	48,947	9,003	57,950	51,257	0	0	6,693	正規	0.85	7/11 外	0.00
01当初予算	61,674	9,860	71,534	51,454	0	0	20,080	再任用	0.00	その他	0.05
02当初予算	73,812	9,860	83,672	60,579	0	0	23,093	任期付	1.05	合計	1.95

区分(節)	内容	金額		区分(節)	内容	金額
報償費	自立支援通訳等報償費	629		報償費	自立支援通訳等報償費	629
旅費	自立支援通訳等活動旅費	318		旅費	自立支援通訳等活動旅費	320
扶助費	支援給付費等	56,020		扶助費	支援給付費等	68,066
委託料	交流事業委託料等	4,539		委託料	交流事業委託料等	4,632
役務費	支援・相談員携帯電話費用 自立支援通訳等保険料	109		役務費	支援・相談員携帯電話費用 自立支援通訳等保険料	110
その他	コピー用紙、コピー使用料等	59		その他	コピー用紙、コピー使用料等	55
<b>合計(A)</b>		61,674		<b>合計(B)</b>		73,812

<b>予算増減 (B)-(A)</b>	12,138	<b>主な理由</b>	扶助費(医療支援費)の増
-------------------------	--------	-------------	--------------

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	生活困窮者自立支援事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0142201000-006	
		予算所管課	福祉局生活支援室生活福祉課			
		連絡先	(078)918-5028			
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課			
	款	民生費	連絡先			
	項	社会福祉費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 26 年度
	目	社会福祉総務費	根拠法令・要綱等	生活困窮者自立支援法		
	事業	生活困窮者自立支援事業				
施策分野	1 健康・福祉分野 1-7 社会保障制度の円滑な運営	実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>	
個別計画		委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>			

**事業の目的・目標**  
**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある者が生活困窮状態から早期に自立できるよう支援を行う。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
相談件数	制度の狭間により把握しづらい生活困窮者への相談支援件数	令和2年度	件	317
就職率	支援の申し込みをした生活困窮者のうち、就労支援を行った結果、就職または増収に結びついた割合	令和2年度	%	84

活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)	活動実績		活動見込み
		30年度	元年12月末現在	02年度
(1)自立相談支援事業 (必須事業)	生活困窮者からの相談を受け、個別の相談内容に応じた自立支援計画を作成し、就労支援や関係機関による支援策を活用することにより、生活困窮状態からの早期の脱却に向けた継続的な支援を行う。	相談件数 320件	相談件数 200件	相談件数 317件
(2)住居確保給付金事業 (必須事業)	離職により住宅を失う、もしくは失うおそれのある生活困窮者に対し、家賃相当額の支給を行う。	相談件数 55件 支給件数 1件	相談件数 25件 支給件数 1件	相談件数 48件 支給件数 5件
(3)家計改善支援事業 (任意事業)	失業や債務問題等を抱える生活困窮者に対して、家計の再建に向け、家計収支全体の改善を図る観点から、家計管理に関する相談に対応し、家計管理に係る指導、公的貸付機関の紹介などの支援を行う。	申込件数 4件	申込件数 11件	申込件数 3件
(4)学習・生活支援事業 (任意事業)	生活困窮家庭の子どもに対する学習支援や保護者への進学助言等を行う。	参加者 41名	参加者 46名	参加者 40名
(5)一時生活支援事業 (任意事業)	住居のない生活困窮者に対し、一定期間、宿泊場所や食事等の提供を行う。	相談者 22名 利用者 3名	相談者 24名 利用者 1名	相談者 22名 利用者 12名
(6)就労準備支援事業 (任意事業)	生活リズムが崩れている等就労に向けた準備が必要な者を対象として、一般就労の準備としての基礎能力形成に向けて、計画的かつ一貫した支援を行う(事業運用は被保護者就労準備支援事業と一体的に実施する)。	利用者 2名	利用者 11名	利用者 5名

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
○		○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	2/3/4	再任用	その他
30決算	8,470	40,495	48,965	19,052	0	0	29,913	正規	2.40	7/8/9	0.00
01当初予算	19,465	27,975	47,440	21,119	0	0	26,321	再任用	0.00	その他	3.00
02当初予算	18,622	27,975	46,597	21,119	0	0	25,478	任期付	0.05	合計	5.45

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	研修・会議等旅費	813		旅費	研修・会議等旅費	556
委託料	自立相談、一時生活、学習・生活支援、就労準備支援事業委託料	16,239	委託料	自立相談、一時生活、学習・生活支援、就労準備支援事業委託料	15,846		
使用料及び賃借料	コピー使用料、会場使用料	484	使用料及び賃借料	コピー使用料、会場使用料	560		
扶助費	住居確保給付金	1,872	扶助費	住居確保給付金	1,560		
その他	研修参加負担金、コピー用紙等	57	その他	研修参加負担金、コピー用紙等	100		
<b>合計(A)</b>			19,465	<b>合計(B)</b>			18,622

予算増減 (B)-(A)	-843	主な理由	生活困窮者学習・生活支援事業及び自立相談支援事業の委託内容の一部見直しによる減 扶助費の実績及び支給見込件数の減少に伴う減
-----------------	------	------	--

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	生活保護管理事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0142201000-007	
		予算所管課	福祉局生活支援室生活福祉課			
		連絡先	(078)918-5028			
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課			
	款	民生費	連絡先			
	項	生活保護費	自治/法定	法定受託事務	開始年度	平成 10 年度
	目	生活保護総務費	根拠法令・要綱等	生活保護法、生活困窮者自立相談支援事業等実施要綱(H27.7.27社援発0727第2号)		
	事業	生活保護管理事業				
施策分野	1 健康・福祉分野 1-7 社会保障制度の円滑な運営	実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>	
個別計画			委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>		

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>																
	生活保護法施行に伴う事務の適正化、効率化を行い、生活保護制度の安定運営を図る。																
	<b>成果指標</b>																
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>												
	後発医薬品使用割合	使用促進を図ることにより後発医薬品が使用された割合	令和2年度	%	85												
就労支援効果率	就労支援事業の実施により就職又は増収が図られた就労率	令和2年度	%	63													
<b>事業内容</b>	・医療扶助の適正実施や各種調査事務の徹底、職員研修等の充実により適正な法施行事務の運営と確実な保護の実施を図るとともに、保護システムを活用した適切で効率的な運用を進める。 ・就労に向けた個別支援や就労までに一定の準備が必要な生活保護受給者に対して就労支援を実施し、自立の助長を図る。																
	<b>活動名</b>	<b>活動内容</b> (〇〇するために、□□に対し、△△する)	<b>活動実績</b>		<b>活動見込み</b>												
			30年度	元年12月末現在	02年度												
	医療扶助の適正化	レセプト点検の充実や後発医薬品の使用促進を進め、医療扶助の適正実施を図る。	後発医薬品使用割合79.1%	後発医薬品使用割合82%	後発医薬品使用割合85%												
	被保護者就労支援事業	稼働年齢層の中で現に就労可能と判断される者に対し、①求職活動に対する助言、②公共職業安定所への同行支援、③希望する職種の求人情報の提供、④履歴書等の作成に関する助言、⑤採用面接に関する助言等を行う。	就労支援効果率62.3% 効果額(就労による保護費減額27,005千円)	就労支援効果率52.5% 効果額(就労による保護費減額24,400千円)	就労支援効果率63% 効果額(就労による保護費減額27,200千円)												
被保護者就労準備支援事業 ※平成30年度から実施	就労に向けた課題を抱える被保護者(長期不就労者やひきこもり等)に対して、就労の準備段階の支援(生活習慣の形成等の支援)を行い、就労支援体制の充実・強化を図る(事業運用は生活困窮者就労準備支援事業と一体的に実施)。	利用者 13名	利用者 8名	利用者10名													
SDGs(17の目標)																	
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	
○		○															

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	3.05	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
30決算	41,873	44,945	86,818	32,457	0	0	54,361	正規	3.05	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	44,768	46,290	91,058	29,806	0	0	61,252	再任用	0.00	その他	6.60
02当初予算	50,551	46,290	96,841	31,368	0	0	65,473	任期付	1.15	合計	10.80

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報酬	嘱託医報酬	2,148		報酬	嘱託医報酬	2,195
需用費	消耗品、印刷製本費(ケースファイル作成費等)、会議用お茶等	3,606	需用費	消耗品、印刷製本費(ケースファイル作成費等)、会議用お茶等	3,760		
役務費	レセプト審査手数料、NTT外線使用料、郵便料等	14,095	役務費	レセプト審査手数料、NTT外線使用料、郵便料等	13,824		
委託料	レセ点検、生保システム保守、被保護者就労準備支援事業等委託	13,291	委託料	レセ点検、生保システム保守、被保護者就労準備支援事業等委託	13,436		
使用料及び賃借料	コピー使用料、会場使用料、生活保護システムリース料等	10,144	使用料及び賃借料	コピー使用料、会場使用料、生活保護システムリース料等	15,700		
その他	出張旅費、出席者負担金等	1,484	その他	出張旅費、出席者負担金等	1,636		
<b>合計(A)</b>			44,768	<b>合計(B)</b>			50,551

予算増減(B)-(A)	5,783	主な理由	生活保護システム端末増台に伴う機器リース料の増
-------------	-------	------	-------------------------

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	生活保護運営事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0142201000-008		
		<b>予算所管課</b>	福祉局生活支援室生活福祉課				
		<b>連絡先</b>	(078)918-5028				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>				
	<b>款</b>	民生費	<b>連絡先</b>				
	<b>項</b>	生活保護費	<b>自治/法定</b>	法定受託事務	<b>開始年度</b>	昭和 25 年度	
	<b>目</b>	扶助費	<b>根拠法令・要綱等</b>	生活保護法			
	<b>事業</b>	生活保護運営事業					
<b>施策分野</b>	1 健康・福祉分野 1-7 社会保障制度の円滑な運営	<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成		その他
<b>個別計画</b>			委託		指定管理		

**事業の目的・目標**  
**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 生活保護法に基づき、生活困窮者に対して、その困窮の程度に応じ、必要な保護を行い、その最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
保護率（自立助長の推進）	就労支援による自立助長や他法活用を行うことにより、生活保護からの脱却を促す。	令和2年度	%	1.70

**事業内容**  
 最低生活の保障は次の8種類の扶助から構成され、世帯個々の生活維持の必要に応じて行う。  
 ①生活扶助 ②住宅扶助 ③教育扶助 ④介護扶助 ⑤医療扶助 ⑥出産扶助 ⑦生業扶助 ⑧葬祭扶助

(生活保護費支給)  
 平成29年度実績 被保護世帯数 4,014世帯 支出総額 9,178,696,340 円  
 平成30年度実績 被保護世帯数 3,929世帯 支出総額 8,873,420,210 円  
 令和元年12月現在 被保護世帯数 3,915世帯 支出総額 6,546,779,761 円

(事業の成果)  
 保護率(自立助長の推進)  
 平成29年度実績 1.86%  
 平成30年度実績 1.78%  
 令和元年12月現在 1.72%

当該年度中に新たに保護を開始した件数  
 平成29年度実績 408件  
 平成30年度実績 375件  
 令和元年12月現在 308件

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
○		○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	再任用	その他
30決算	8,873,420	434,393	9,307,813	6,538,389	0	133,802	2,635,622	正規	55.70	アルバイト	0.00
01当初予算	9,200,000	470,265	9,670,265	6,847,500	0	70,000	2,752,765	再任用	0.00	その他	3.30
02当初予算	8,820,000	470,265	9,290,265	6,555,000	0	80,000	2,655,265	任期付	3.65	合計	62.65

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	
	扶助費	生活保護費	9,200,000		扶助費	生活保護費	8,820,000	
	合計(A)		9,200,000		合計(B)		8,820,000	

予算増減 (B)-(A)	-380,000	主な理由	保護率のゆるやかな減少と実績に伴う減
-----------------	----------	------	--------------------

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	障害福祉一般事務事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0142202000-001		
		<b>予算所管課</b>	福祉局生活支援室障害福祉課				
		<b>連絡先</b>	(078)918-1344				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>				
	<b>款</b>	民生費	<b>連絡先</b>				
	<b>項</b>	社会福祉費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 24 年度	
	<b>目</b>	障害福祉費	<b>根拠法令・要綱等</b>	障害者総合支援法			
	<b>事業</b>	障害福祉一般事務事業					
<b>施策分野</b>	1 健康・福祉分野 1-3 障害者福祉の充実	<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	その他	
<b>個別計画</b>	障害者計画		委託		指定管理		

**事業の目的・目標**  
**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 障害福祉課が所管する事業の一般的な事務経費を一元管理することによって、予算執行の効率化を図り、事業の円滑な運営に資する。

**成果指標**

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

**事業内容**  
 障害福祉課が所管する事業の旅費、需用費、使用料、負担金など一般的な事務経費を一元管理することによって、予算執行の効率化を図り、事業の円滑な運営に資する。

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	再任用	その他
30決算	1,912	59,279	61,191	36	0	31	61,124	正規	7.78	7/11/1	0.00
01当初予算	2,477	79,515	81,992	246	0	10	81,736	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	2,255	79,515	81,770	7	0	10	81,753	任期付	6.11	合計	13.89

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費等	600		旅費	近接地旅費等	599
需用費	書籍、コピー用紙、事務用品等	1,027	需用費	書籍、コピー用紙、事務用品等	1,012		
使用料及び賃借料	コピー使用料、会議室使用料	550	使用料及び賃借料	コピー使用料、会議室使用料	550		
負担金補助及び交付金	後援行事への手話通訳・要約筆記配置助成等	300	負担金補助及び交付金	研修参加負担金	94		
<b>合計(A)</b>			2,477	<b>合計(B)</b>			2,255

<b>予算増減(B)-(A)</b>	-222	<b>主な理由</b>	手話通訳・要約筆記配置助成について、障害福祉課の他事業にて実施するため予算が減少した。
--------------------	------	-------------	---

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	障害者計画推進(地域自立支援協議会)事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0142202000-002				
		予算所管課	福祉局生活支援室障害福祉課						
		連絡先	(078)918-1344						
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課						
	款	民生費	連絡先						
	項	社会福祉費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 20 年度			
	目	障害福祉費	根拠法令・要綱等	明石市地域自立支援協議会設置要綱					
	事業	障害者計画推進事業							
施策分野	1 健康・福祉分野 1-3 障害者福祉の充実		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画	障害者計画			委託		指定管理			

**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 明石市内に居住するすべての障害者を対象として、障害者計画、障害福祉計画及び障害児福祉計画の策定等を行い、地域の関係者や関係機関の連携及び支援の体制を構築することで、「地域で安心していきいきと暮らせる自立と共生の社会」の実現を図る。

**成果指標**

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
明石市障害福祉計画(第5期)・障害児福祉計画(第1期)の推進状況	計画において掲げる、平成30年度～令和2年度の3年間における各項目の数値目標の達成	令和2年度		計画に掲げる各目標値
明石市第5次障害者計画の進捗状況	計画において掲げる、令和元年度～令和5年度の5年間における各施策目標の進捗状況	令和5年度		計画に掲げる各施策目標

**事業内容**

○障害者計画、障害福祉計画及び障害児福祉計画  
 障害者計画、障害福祉計画及び障害児福祉計画の策定、推進、評価及び見直しを行う。

○明石市地域自立支援協議会(全体会)  
 障害者計画及び障害福祉計画の策定や推進について審議及び評価等を行う。  
 障害福祉に関する地域の関係者や関係機関の連携及び支援の体制の構築について協議を行う。  
 障害のある人をとりまく各分野の課題や現状を把握・分析する「専門部会」を設置。  
 協議会(全体会)と専門部会の運営の方向性を協議する「運営会議」を設置し、その運営を基幹相談支援センターへ委託する。

【事業実績・見込】

○障害者計画及び障害福祉計画  
 平成30年度実績 明石市第4次障害者計画の推進及び評価等、明石市第5次障害者計画の策定等、  
 明石市障害福祉計画(第5期)・障害児福祉計画(第1期)の推進及び評価等  
 令和元年度見込 明石市第5次障害者計画の推進及び評価等、  
 明石市障害福祉計画(第5期)・障害児福祉計画(第1期)の推進及び評価等  
 令和2年度見込 明石市第5次障害者計画の推進及び評価等、  
 明石市障害福祉計画(第5期)・障害児福祉計画(第1期)の推進及び評価等、次期計画策定等

○明石市地域自立支援協議会の開催  
 平成30年度実績 全体会 4回、運営会議 4回、専門部会等 110回  
 令和元年度見込 全体会 2回、運営会議 2回、専門部会等 100回  
 令和2年度見込 全体会 4回、運営会議 4回、専門部会等 110回

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○					○		○	○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	再任用	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
30決算	4,261	11,205	15,466	0	0	0	15,466	正規	0.41	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	2,105	3,321	5,426	0	0	0	5,426	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	4,342	3,321	7,663	0	0	0	7,663	任期付	0.00	合計	0.41

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	協議会委員謝礼、手話通訳者謝礼	674		報償費	協議会委員謝礼、手話通訳者謝礼	842
需用費	協議会用お茶	18	需用費	協議会用お茶	78		
役務費	障害者計画策定用アンケート調査用郵便料	0	役務費	障害福祉計画策定用アンケート調査用郵便料	300		
委託料	運営会議運営委託	1,371	委託料	運営会議運営委託、計画策定支援業務委託	3,071		
使用料及び賃借料	会議室使用料	42	使用料及び賃借料	会議室使用料	51		
<b>合計(A)</b>			2,105	<b>合計(B)</b>			4,342

予算増減(B)-(A)	2,237	主な理由	明石市障害福祉計画(第6期)兼障害児福祉計画(第2期)策定支援業務委託のため
-------------	-------	------	--



# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	障害者就労支援事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0142202000-004		
		<b>予算所管課</b>	福祉局生活支援室障害福祉課				
		<b>連絡先</b>	(078)918-1344				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>				
	<b>款</b>	民生費	<b>連絡先</b>				
	<b>項</b>	社会福祉費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 21 年度	
	<b>目</b>	障害福祉費	<b>根拠法令・要綱等</b>	明石市障害者就労・生活支援事業実施要綱			
	<b>事業</b>	障害者計画推進事業					
<b>施策分野</b>	1 健康・福祉分野 1-3 障害者福祉の充実	<b>実施方法</b>	直営		補助・助成		その他
<b>個別計画</b>	障害者計画		委託	○	指定管理		

**事業の目的・目標**  
**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 市内在住の障害者や、市内事業所に通う障害者、市内企業等に勤める障害者の職業生活における自立を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
障害者等に対する相談件数	障害者の就労に向けた活動の促進を図る指標として設定する。	令和2年度	件	2,700
障害者を雇用する企業への支援件数	企業への障害者雇用への理解度を高め、障害者の職場定着を促す指標として設定する。	令和2年度	件	770

**事業内容**

○障害者就労・生活支援事業（「明石市障害者就労・生活支援センターあくど」）  
 就業及びこれに伴う日常生活又は社会生活上の支援を必要とする障害者に対し、地域における雇用、福祉、保健、教育等の関係機関との連携を図り、身近な地域において、必要な指導、助言その他の支援を行う。  
 就労移行支援事業を実施している社会福祉法人へ事業委託を行う。

【事業実績・見込】  
 平成30年度実績 登録者数 283人 相談・支援件数 2,661件 障害者を雇用する企業への支援件数 576件  
 令和元年度見込 登録者数 310人 相談・支援件数 2,670件 障害者を雇用する企業への支援件数 670件  
 令和2年度見込 登録者数 340人 相談・支援件数 2,700件 障害者を雇用する企業への支援件数 770件

○市役所内作業所業務委託  
 市が就労支援を率先して行うため、市役所内に作業所「時のわらし」を設置し、市役所内の軽作業を委託する。  
 【軽作業の内容】 清掃、書類セット、新聞・ダンボール等回収、会場設営、公用車洗車、刻印、パソコン入力、花壇手入、グッズ製作、その他軽作業

【作業の実績・見込】  
 平成30年度実績 作業件数 2,022件  
 令和元年度見込 作業件数 2,034件  
 令和2年度見込 作業件数 2,042件

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○					○									

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
30決算	27,200	3,200	30,400	0	0	0	30,400	0.31	0.00	0.00
01当初予算	30,278	2,511	32,789	0	0	0	32,789	0.00	0.00	0.00
02当初予算	30,556	2,511	33,067	0	0	0	33,067	0.00	0.00	0.31

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額						
						令和元年度当初予算事業費明細	委託料	就労・生活支援センター運営委託、市役所内作業所作業委託	30,278	令和2年度当初予算事業費明細	委託料
合計(A)			30,278			合計(B)			30,556		

予算増減 (B)-(A)	278	主な理由	消費税増税に伴う増額
-----------------	-----	------	------------

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	障害福祉システム管理事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0142202000-005	
		予算所管課	福祉局生活支援室障害福祉課			
		連絡先	(078)918-1344			
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課			
	款	民生費	連絡先			
	項	社会福祉費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 18 年度
	目	障害福祉費	根拠法令・要綱等	障害者総合支援法		
	事業	障害福祉システム管理事業				
施策分野	1 健康・福祉分野 1-3 障害者福祉の充実	実施方法	直営	補助・助成	その他	
個別計画	障害者計画	委託	○	指定管理		

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	障害者総合支援法に基づく障害福祉サービスや自立支援医療、各種手当などシステムを使って受給者管理をしており、そのシステムを対象とする。制度改正の際に遅滞なくシステムを更新するとともに、故障など不具合がないように定期的に保守点検を行う。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
<b>事業内容</b>	障害者総合支援法の運用に当たり、サービスの決定、国保連合会への支払い等のために電算処理は欠かせず、この電算システムを支障なく動かすため、システムの保守点検を行う。				
	令和2年度について令和3年4月に障害者総合支援法の改正及び報酬改定が予定されており、それに伴う障害福祉システム及び事業所指定システムの改修委託業務が見込まれる。				
	【事業実績・見込】 平成30年度実績 ソフトウェア保守 10回、ハードウェア保守 4回 令和元年度見込 ソフトウェア保守 10回、ハードウェア保守 4回 令和2年度見込 ソフトウェア保守 10回、ハードウェア保守 4回				

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
30決算	6,153	1,350	7,503	0	0	0	7,503	0.33	0.00	0.00
01当初予算	12,993	2,673	15,666	0	0	0	15,666	0.00	0.00	0.00
02当初予算	11,356	2,673	14,029	0	0	0	14,029	0.00	0.00	0.33

<b>令和元年度当初予算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額	<b>令和2年度当初予算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額	
	需用費	障害福祉及び支援費システムハードウェア修理部品	100		需用費	障害福祉及び支援費システムハードウェア修理部品	100	
	委託料	障害福祉システム改修・保守・サーバ更新、マイナンバー対応等	9,524		委託料	障害福祉システム・中核市事務システム改修、保守等	7,457	
	使用料及び賃借料	障害福祉システム及び端末、中核市事務システム等借上料	3,369		使用料及び賃借料	障害福祉システム及び端末、中核市事務システム等借上料	3,799	
	合計(A)				12,993	合計(B)		

予算増減(B)-(A)	-1,637	主な理由	システム改修費の減少のため。
-------------	--------	------	----------------

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	障害福祉国保連合会支払等システム管理事業			新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号		0142202000-006		
				予算所管課		福祉局生活支援室障害福祉課				
				連絡先		(078)918-1344				
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計			事業所管課					
	款	民生費			連絡先					
	項	社会福祉費			自治/法定	自治事務	開始年度	平成 18 年度		
	目	障害福祉費			根拠法令・要綱等	障害者総合支援法				
	事業	障害福祉システム管理事業								
施策分野	1 健康・福祉分野			実施方法	直営	補助・助成	その他		○	
	1-3 障害者福祉の充実				委託	指定管理				
個別計画	障害者計画									

**事業の目的・目標**

**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 障害者自立支援給付費等の支払事務を国保連合会等を通じて行うことで事務の効率化を図る。

**成果指標**

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
支払件数	1人1サービスを1件として、国保連合会を通じて各事業所に支払った件数	令和2年度	件	62,000

**事業内容**

障害福祉サービス及び児童通所サービスの支払事務について、専用回線を利用し、国保連に1件130円で委託契約している。療養介護医療費及び肢体不自由児通所医療費の支払事務を国保連に1件25円で、社保基金に1件75円で委託契約し、支払事務の効率化を図る。

**【事業実績・見込】**  
 平成30年度実績 支払件数 57,870件  
 令和元年度見込 支払件数 59,853件  
 令和2年度見込 支払件数 62,000件

SDGs(17の目標)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アハハ	その他	
30決算	7,522	2,916	10,438	0	0	0	10,438	正規	0.68	アハハ	0.00
01当初予算	7,776	5,508	13,284	0	0	0	13,284	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	8,039	5,508	13,547	0	0	0	13,547	任期付	0.00	合計	0.68

令和元年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和2 年度 当初 予算 事業 費 明 細	区分(節)	内容	金額
		役務費	国保連合会等審査支払手数料		7,704		役務費
	使用料及び賃借料	専用回線使用料、グループセキュリティサービス利用料	72		使用料及び賃借料	専用回線使用料、グループセキュリティサービス利用料	39
	<b>合計(A)</b>		7,776		<b>合計(B)</b>		8,039

予算増減 (B)-(A)	263	主な理由	支払い件数の増加のため
-----------------	-----	------	-------------

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	身体障害者手帳交付事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0142202000-007		
		<b>予算所管課</b>	福祉局生活支援室障害福祉課				
		<b>連絡先</b>	(078)918-1344				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>				
	<b>款</b>	民生費	<b>連絡先</b>				
	<b>項</b>	社会福祉費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 29 年度	
	<b>目</b>	障害福祉費	<b>根拠法令・要綱等</b>	身体障害者福祉法、社会福祉法、明石市社会福祉審議会条例、明石市社会福祉審議会規則、明石市身体障害者福祉法施行細則			
	<b>事業</b>	身体障害者手帳交付事業					
<b>施策分野</b>	1 健康・福祉分野 1-3 障害者福祉の充実	<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	その他	
<b>個別計画</b>	障害者計画		委託		指定管理		

**事業の目的**  
**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 身体障害者手帳申請者に手帳を交付する。障害判定が困難な場合は、社会福祉審議会への諮問等を経て交付決定を行う。

成果指標					
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値	
身体障害者手帳交付件数	1年間の手帳交付件数(再交付含む)	令和2年度	件	1,260	

**事業内容**  
 中核市移行に伴い、平成30年度から明石市が実施。  
 身体障害者手帳の申請者に、身体障害者手帳を交付する。

【事業見込】  
 平成30年度実績 1,362件  
 令和元年度見込 1,260件  
 令和2年度見込 1,260件

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	2/1ハ'ハ'	再任用	その他
30決算	640	24,003	24,643	0	0	0	24,643	正規	2.02	7/1ハ'ハ'	0.00
01当初予算	1,648	19,062	20,710	0	0	0	20,710	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	1,573	19,062	20,635	0	0	0	20,635	任期付	1.00	合計	3.02

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報酬	分科会委員、審査部会委員	726		報酬	分科会委員、審査部会委員	726
	旅費	審査部会持回り	58		旅費	審査部会持回り	39
	需用費	事務用品、障害者手帳用紙、手帳カバー等	813		需用費	事務用品、障害者手帳用紙、手帳カバー等	758
	使用料及び賃借料	コピー使用料等	51		使用料及び賃借料	コピー使用料等	50
	<b>合計(A)</b>		1,648		<b>合計(B)</b>		1,573

<b>予算増減(B)-(A)</b>	-75	<b>主な理由</b>	事務費の減少
--------------------	-----	-------------	--------

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	障害支援区分認定等事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0142202000-008	
		予算所管課	福祉局生活支援室障害福祉課			
		連絡先	(078)918-1344			
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課			
	款	民生費	連絡先			
	項	社会福祉費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 18 年度
	目	障害福祉費	根拠法令・要綱等	障害者総合支援法		
	事業	障害支援区分認定等事業				
施策分野	1 健康・福祉分野 1-3 障害者福祉の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	障害者計画	委託		指定管理		

**事業の目的・目標**  
**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 障害福祉サービス利用申請者に対して、障害者介護認定等審査会において、公平かつ適正に「障害支援区分認定」を行う。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
審査判定件数	審査会により区分認定された数を成果指標とする。	令和2年度	件	1,095

**事業内容**  
 障害福祉サービス利用申請に対して、市町村審査会の審査及び判定の結果に基づき、申請に係る障害者の障害支援区分の認定を行う。

【審査判定件数】（非定型ケース含む）  
 平成30年度実績 710件  
 令和元年度見込 1058件  
 令和2年度見込 1095件

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
30決算	7,675	12,744	20,419	0	0	0	20,419	2.10	7.00	0.00
01当初予算	11,422	23,220	34,642	0	0	0	34,642	0.00	0.00	0.00
02当初予算	11,827	23,220	35,047	0	0	0	35,047	2.30	0.00	4.40

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報酬	市町村審査会委員報酬	2,833		報酬	市町村審査会委員報酬	2,833
	報償費	市町村審査会委員事前審査謝礼、研修会講師謝礼ほか	1,254		報償費	市町村審査会委員事前審査謝礼、研修会講師謝礼ほか	1,254
	需用費	認定ハンドブック購入、申請書及び受給者証作成等	1,211		需用費	認定ハンドブック購入、申請書及び受給者証作成等	1,210
	役務費	主治医意見書作成手数料、認定調査傷害保険料等	4,000		役務費	主治医意見書作成手数料、認定調査傷害保険料等	4,006
	委託料	障害支援区分認定調査委託	2,100		委託料	障害支援区分認定調査委託	2,500
	使用料及び賃借料	審査会場使用料	24		使用料及び賃借料	審査会場使用料	24
	合計(A)				11,422	合計(B)	

予算増減(B)-(A)	405	主な理由	調査件数の増加のため。
-------------	-----	------	-------------

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	障害者相談員事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0142202000-009		
		<b>予算所管課</b>	福祉局生活支援室障害福祉課				
		<b>連絡先</b>	(078)918-1344				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>				
	<b>款</b>	民生費	<b>連絡先</b>				
	<b>項</b>	社会福祉費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	昭和 42 年度	
	<b>目</b>	障害福祉費	<b>根拠法令・要綱等</b>	兵庫県精神障害者相談員設置要綱、明石市障害者相談員設置要綱			
	<b>事業</b>	障害者相談員事業					
<b>施策分野</b>	1 健康・福祉分野 1-3 障害者福祉の充実		<b>実施方法</b>	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>	
<b>個別計画</b>	障害者計画		委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>			

**事業の目的・目標**  
**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 障害者やその家族等の相談に応じて必要な指導や支援を行う、障害者相談員を委嘱し、その活動を推進することで、障害者の福祉の増進を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
相談件数	相談員による支援の効果を測る指標として設定する。	令和2年度	件	2,260

**事業内容**

- 相談員の委嘱(令和2年1月末現在)  
 身体障害者相談員(市委嘱) 27名  
 知的障害者相談員(市委嘱) 6名  
 精神障害者相談員(県委嘱) 16名
- 障害者相談員合同研修会の開催  
 相談員の障害福祉行政に対する一層の理解と活動の充実を図るため、身体・知的・精神障害者相談員の合同研修会を開催する。
- 勤労福祉会館における身体障害者の相談窓口の設置  
 身体障害者相談員1人を配置  
 相談日時 毎週水・木曜日 午前9時から12時まで

【相談事業の実績・見込】  
 平成30年度実績 身体 1,490件 知的 58件 精神 1,256件  
 令和元年度見込 身体 1,480件 知的 60件 精神 680件  
 令和2年度見込 身体 1,500件 知的 60件 精神 700件

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○							○							

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
30決算	966	4,347	5,313	0	0	0	5,313	0.24	0.00	0.00
01当初予算	1,108	2,484	3,592	0	0	0	3,592	0.00	0.00	0.00
02当初予算	1,108	2,484	3,592	0	0	0	3,592	0.20	0.00	0.44

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	障害者相談員及び研修会講師等謝礼	1,074		報償費	障害者相談員及び研修会講師等謝礼	1,074
需用費	会議用お茶	6	需用費	会議用お茶	5		
役務費	障害者相談員ボランティア保険料	17	役務費	障害者相談員ボランティア保険料	18		
使用料及び賃借料	会議室使用料	11	使用料及び賃借料	会議室使用料	11		
<b>合計(A)</b>			1,108	<b>合計(B)</b>			1,108

<b>予算増減(B)-(A)</b>	0	<b>主な理由</b>	
--------------------	---	-------------	--

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b> 障害者団体等運営補助事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0142202000-010											
		予算所管課		福祉局生活支援室障害福祉課												
		連絡先		(078)918-1344												
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課												
	款	民生費		連絡先												
	項	社会福祉費		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 38 年度									
	目	障害福祉費		根拠法令・要綱等 明石市補助金等交付規則												
	事業	障害者団体等運営補助事業														
施策分野		1 健康・福祉分野		実施方法												
個別計画		1-3 障害者福祉の充実						直営	○	補助・助成	その他					
個別計画		障害者計画		委託		指定管理										
事業の目的・目標	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>															
	障害者福祉団体（明石市身体障害者福祉協会、明石市肢体不自由児者父母の会、明石市視覚障害者福祉協会、明石ろうあ協会、明石地区手をつなぐ育成会）に対し、運営費の助成を行うことにより、障害者相互の親睦と交流を深めるとともに、社会参加の促進を図る。															
	<b>成果指標</b>															
	指標名	考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値									
SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○														
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置（人）							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.24	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00				
30決算		536	2,741	3,277	0	0	0	3,277	再任用	0.00	その他	0.00				
01当初予算		536	2,214	2,750	0	0	0	2,750	任期付	0.10	合計	0.34				
02当初予算		536	2,214	2,750	0	0	0	2,750								
令和元年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容		金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容		金額							
		負担金補助及び交付金		536			負担金補助及び交付金		536							
		合計（A）		536			合計（B）		536							
予算増減 (B)-(A)		0		主な理由												

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b> 作業所等補助事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0142202000-011												
		予算所管課		福祉局生活支援室障害福祉課													
		連絡先		(078)918-1344													
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計		事業所管課													
	款	民生費		連絡先													
	項	社会福祉費		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 63 年度										
	目	障害福祉費		根拠法令・要綱等 明石市障害者小規模通所施設運営補助金交付要綱													
	事業	作業所等運営補助事業															
施策分野		1 健康・福祉分野 1-3 障害者福祉の充実		実施方法													
個別計画		障害者計画		直営	補助・助成	○	その他										
				委託	指定管理												
<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>																
	義務教育終了後において就労等が困難な障害者の日常生活に必要な訓練及び指導並びに授産事業を継続して実施している小規模通所施設等に対して、予算の範囲内でその運営に要する経費の一部を補助することにより、障害者の日常生活目標の樹立及び社会参加の促進を図り、障害者の福祉向上に寄与することを目的とする。																
	<b>成果指標</b>																
	指標名	考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値										
	市内在住施設利用者の延人数	障害者の日常生活目標の樹立及び社会参加の促進を測る指標として設定する。			令和2年度	人	90										
<b>事業内容</b>	○小規模通所施設に対して運営補助金を交付する。 【事業実績・見込】 平成30年度実績 市内1か所 令和元年度見込 市内1か所 令和2年度見込 市内1か所																
	○小規模通所施設又は地域活動支援センターが障害福祉サービス事業へ移行するために必要となる施設移転費用の一部を助成する。 【事業実績・見込】 平成30年度実績 0か所 令和元年度見込 0か所 令和2年度見込 1か所																
	SDGs(17の目標)																
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
			○					○									
<b>事業のコスト (単位：千円)</b>	<b>事業費</b>	<b>人件費 (参考値)</b>	<b>総事業費 (参考値)</b>	<b>財源内訳</b>				<b>令和元年度 人員配置（人）</b>									
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	0.09	7/11/2	0.00					
30決算	6,463	689	7,152	1,104	0	0	6,048	再任用	0.00	その他	0.00						
01当初予算	6,913	729	7,642	1,242	0	0	6,400	任期付	0.00	合計	0.09						
02当初予算	6,813	729	7,542	1,222	0	0	6,320										
<b>令和元年度当初予算事業費明細</b>	区分（節）	内容		金額	<b>令和2年度当初予算事業費明細</b>	区分（節）	内容		金額								
		負担金補助及び交付金		6,913			負担金補助及び交付金		6,813								
		障害者小規模通所施設運営補助金、施設移転費用補助金					障害者小規模通所施設運営補助金、施設移転費用補助金										
<b>合計（A）</b>				6,913	<b>合計（B）</b>				6,813								
<b>予算増減 (B)-(A)</b>		-100		主な理由	通所者延べ人数の減少に伴う補助金減												

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	社会福祉施設等整備事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0142202000-012		
		<b>予算所管課</b>	福祉局生活支援室障害福祉課				
		<b>連絡先</b>	078-918-1344				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>				
	<b>款</b>	民生費	<b>連絡先</b>				
	<b>項</b>	社会福祉費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 17 年度	
	<b>目</b>	障害福祉費	<b>根拠法令・要綱等</b>	社会福祉施設等施設整備費国庫補助金交付要綱			
	<b>事業</b>	社会福祉施設等整備事業					
<b>施策分野</b>	1 健康・福祉分野 1-3 障害者福祉の充実	<b>実施方法</b>	直営	補助・助成	○	その他	
<b>個別計画</b>	障害者計画		委託	指定管理			

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	社会福祉施設等の整備を促進し、障害者(児)の福祉の増進に寄与することを目的に、社会福祉法人等が行う社会福祉施設等の整備に要する費用の一部を助成する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	施設を新築又は改修した事業所利用者数	当該事業の実施により、障害者の地域生活を支えるサービス量をどれだけ確保できたかを図る指標として設定する。	令和2年度	人	52
<b>事業内容</b>	施設を新たに建設又は改修する事業者に対して、国の「社会福祉施設等施設整備費国庫補助金交付要綱」に基づき、施設整備費用の一部助成を行うことにより、障害者が住み慣れた身近な地域で、充実した生活を送るための基盤整備を図る。				
	【事業実績】				
	中核市移行に伴い、平成30年度に兵庫県から当該補助金の申請業務を引継いだ。 平成30年度の当該補助申請受付は兵庫県で行っていたが市内の事業所からの応募は無く、実績は0人であった。				
	【事業見込】				
	令和元年度は、当該補助申請受付当初、1事業所からグループホーム2棟(10人×2棟)新築について申込があったが、その後下げとなった。 その後も引続き市ホームページ等で当該補助申請の募集を実施したが、他の事業所等からの申請はなく、現時点で0人である。 なお、令和2年度当該補助事業は下記2事業所から改修工事申請があり、令和3年度当該補助事業の募集については令和2年8月頃を予定している。				
令和元年度実績 0人 令和2年度見込 52人 1事業所から既存の建物の一部をグループホーム(12人分)を建築(改修)する予定。 1事業所から既存の建物の改修工事(就労移行6人+就労継続B型34人)の予定。					

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○								○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置 (人)				
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他		
30決算	0	0	0	0	0	0	0	0	正規	0.31	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	52,460	2,511	54,971	34,973	17,400	0	2,598	再任用	0.00	その他	0.00	
02当初予算	43,117	2,511	45,628	28,745	14,300	0	2,583	任期付	0.00	合計	0.31	

  

令和元年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
		負担金補助及び交付金	社会福祉施設等整備事業(共同生活援助1事業所2棟)		52,460		負担金補助及び交付金
	<b>合計 (A)</b>		52,460		<b>合計 (B)</b>		43,117

  

<b>予算増減 (B)-(A)</b>	-9,343	<b>主な理由</b>	事業所等から申請のあった工事額の減額に伴う補助金減
-------------------------	--------	-------------	---------------------------

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	障害者福祉施設整備事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0142202000-013		
		<b>予算所管課</b>	福祉局生活支援室障害福祉課				
		<b>連絡先</b>	(078)918-1344				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>				
	<b>款</b>	民生費	<b>連絡先</b>				
	<b>項</b>	社会福祉費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 23 年度	
	<b>目</b>	障害福祉費	<b>根拠法令・要綱等</b>	明石市障害者グループホーム新規開設推進事業補助金交付要綱			
	<b>事業</b>	障害者福祉施設整備事業					
<b>施策分野</b>	1 健康・福祉分野 1-3 障害者福祉の充実	<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成		その他
<b>個別計画</b>	障害者計画		委託		指定管理		

**事業の目的**  
**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 障害者グループホームを新たに開設する事業者に対して、開設費用の助成を行うことにより、障害者が身近な地域で自立し、充実した生活を送るための基盤整備を図る。

**成果指標**

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
開設したグループホームの入居可能者数	当該事業の実施により、障害者がどれだけ地域生活へ移行できたかを測る指標として設定する。	令和2年度	人	15

**事業内容**

新たにグループホームを開設する事業者に対して、新築及び既存建物の改修に要する経費や消防設備等の整備に要する経費への助成を行う。

【事業実績・見込】

平成30年度実績	助成を活用して開設するグループホーム	3か所	入居可能者数	20人
令和元年度見込	助成を活用して開設するグループホーム	4か所	入居可能者数	22人
令和2年度見込	助成を活用して開設するグループホーム	3か所	入居可能者数	15人

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○								○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	8,890	2,673	11,563	0	0	0	11,563	正規	0.22	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	12,000	1,782	13,782	0	12,000	0	1,782	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	12,000	1,782	13,782	0	12,000	0	1,782	任期付	0.00	合計	0.22

令和元年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和2 年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
		負担金補助及び交付金	障害者グループホーム等整備補助金		12,000		負担金補助及び交付金
	<b>合計(A)</b>		12,000		<b>合計(B)</b>		12,000

<b>予算増減 (B)-(A)</b>	0	<b>主な理由</b>	
-------------------------	---	-------------	--

## 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b> ふれあいの旅事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0142202000-014				
		予算所管課		福祉局生活支援室障害福祉課					
		連絡先		(078)918-1344					
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課					
	款	民生費		連絡先					
	項	社会福祉費		自治/法定	自治事務	開始年度			
	目	障害福祉費		平成 15 年度					
	事業	ふれあいの旅事業		根拠法令・要綱等					
施策分野		1 健康・福祉分野		明石市補助金等交付規則					
個別計画		1-3 障害者福祉の充実							
個別計画		障害者計画		実施方法		直営	○	補助・助成	その他
				委託		指定管理			

  

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	障害児（者）とその保護者がボランティア等とともに集い、相互の理解と親睦を深める交流活動を支援し、障害児（者）の社会参加を促進する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	ふれあいの旅参加者数	障害者の社会参加の促進の度合いを測る指標として設定する。	令和2年度	人	400

  

事業内容	○利用できる団体等 障害者10名以上を含む20名以上の明石市内在住の団体を対象とする。 ただし、下肢・体幹の障害1・2級で2人以上の介助者を必要とする方は、障害者1名を2名とみなす。 バス会社等の貸し切りバスの利用を必要とする。															
	○補助額等 バス借上げ費用（消費税・通行料・駐車料金等を除く）の一部を補助する。 バス1台につき障害者20人以上を含む団体は60,000円（リフト付きバスは90,000円）を、 障害者10人以上20人未満を含む団体は30,000円（リフト付きバスは45,000円）を上限とする。															
	【事業実績・見込】 平成30年度実績   参加者 410人   バス 10台 令和元年度実績   参加者 383人   バス 補助額60,000円8台   補助額30,000円2台 令和2年度見込    参加者 400人   バス 補助額60,000円10台   補助額30,000円2台															
	SDGs(17の目標)															
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯

  

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	600	2,174	2,774	0	0	0	2,774	正規	0.24	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	1,140	2,214	3,354	0	0	0	3,354	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	960	2,214	3,174	0	0	0	3,174	任期付	0.10	合計	0.34

  

令和元年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
		負担金補助及び交付金	団体バス借上げ費用補助金		1,140		負担金補助及び交付金
	合計（A）		1,140		合計（B）		960

  

予算増減 (B)-(A)	-180	主な理由	過去5年間の実績により予算を調整
-----------------	------	------	------------------

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	スポーツ等推進事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0142202000-015			
		<b>予算所管課</b>	福祉局生活支援室障害福祉課					
		<b>連絡先</b>	(078)918-1344					
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>					
	<b>款</b>	民生費	<b>連絡先</b>					
	<b>項</b>	社会福祉費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 2 年度		
	<b>目</b>	障害福祉費	<b>根拠法令・要綱等</b>	ふれあいサイクリング実施要領など				
	<b>事業</b>	スポーツ等推進事業						
<b>施策分野</b>	1 健康・福祉分野 1-3 障害者福祉の充実	<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
<b>個別計画</b>	障害者計画		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

**事業の目的**  
**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 市内在住の障害者がスポーツを通じて体力の維持増強と社会参加意欲の高揚を図るとともに、市民の障害者に対する理解と認識を深め、交流を促進する。

**成果指標**

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
各種障害者スポーツ大会等参加者数	障害者の社会参加の促進の度合いを測る指標として設定	令和2年度	人	126

**事業内容**

- 県主催の障害者のじぎくスポーツ大会  
団体に所属しない個人等の参加の機会を提供するため、選手団を結成し、大会当日の引率を行う。
- ふれあいサイクリング  
自転車を通じて障害のある方とない方が交流する事業を、関係団体へ委託して実施する。

**【事業実績・見込】**

- 県主催の障害者のじぎくスポーツ大会の参加者数
 

平成30年度実績	車いすスポーツ大会	2名
	障害者のじぎくスポーツ大会	23名
令和元年度実績	車いすスポーツ大会	2名
	障害者のじぎくスポーツ大会	28名
令和2年度見込	車いすスポーツ大会	3名
	障害者のじぎくスポーツ大会	30名
- ふれあいサイクリングの参加者数
 

平成30年度実績	障害者	28名、ボランティア	23名、その他	46名、計	97名
令和元年度実績	障害者	28名、ボランティア	22名、その他	40名、計	90名
令和2年度見込	障害者	30名、ボランティア	18名、その他	45名、計	93名

SDGs(17の目標)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	
		○															

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	529	1,175	1,704	0	0	0	1,704	正規	0.35	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	875	2,970	3,845	0	0	0	3,845	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	775	2,970	3,745	0	0	0	3,745	任期付	0.05	合計	0.40

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
需用費	スポーツ大会熱中症対策用飲料	10	需用費	スポーツ大会熱中症対策用飲料	10
委託料	ふれあいサイクリング業務委託	500	委託料	ふれあいサイクリング業務委託	500
使用料及び賃借料	リフトタクシー借上料、スポーツ大会ﾊﾞｽ借上料、おもしろ自転車使用料	365	使用料及び賃借料	リフトタクシー借上料、スポーツ大会ﾊﾞｽ借上料、おもしろ自転車使用料	265
<b>合計(A)</b>		875	<b>合計(B)</b>		775

<b>予算増減 (B)-(A)</b>	-100	<b>主な理由</b>	スポーツ大会でのバス借上料について実績に合わせ減額
-------------------------	------	-------------	---------------------------

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	障害者福祉金等支給(特別障害者手当等支給)事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0142202000-016		
		予算所管課	福祉局生活支援室障害福祉課				
		連絡先	(078)918-1344				
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課				
	款	民生費	連絡先				
	項	社会福祉費	自治/法定	法定受託事務	開始年度	昭和 39 年度	
	目	障害福祉費	根拠法令・要綱等	特別児童扶養手当等の支給に関する法律、特別児童扶養手当等の支給に関する法律施行令、障害児福祉手当及び特別障害者手当の支給に関する省令			
	事業	特別障害者手当等支給事業					
施策分野	1 健康・福祉分野 1-3 障害者福祉の充実		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	障害者計画		委託		指定管理		

**事業の目的・目標**  
**目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)**  
 精神又は身体に重度の障害を有する為、日常生活において常時特別の介護を必要とする者に対し手当を支給することにより、福祉の増進を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
特別障害者手当の受給者数	特別障害者手当受給者の延べ人数	令和2年度	人	3,285
障害児福祉手当の受給者数	障害児福祉手当受給者の延べ人数	令和2年度	人	2,022

**事業内容**  
 特別障害者手当を支給する。  
 ○手当額(月額)  
   特別障害者手当 27,200円  
   障害児福祉手当 14,790円  
   経過的福祉手当 14,790円  
 ○支給月  
   2月、5月、8月及び11月の4期にそれぞれ前月分までの手当をまとめて支払う。

**【事業実績・見込】**  
 ○特別障害者手当  
   平成30年度実績 3,174件 85,439,960円  
   令和元年度見込 3,120件 84,052,800円  
   令和2年度見込 3,285件 89,352,000円  
 ○障害児福祉手当  
   平成30年度実績 1,987件 29,085,960円  
   令和元年度見込 2,050件 30,032,500円  
   令和2年度見込 2,022件 29,905,380円  
 ○経過的福祉手当  
   平成30年度実績 71件 1,039,310円  
   令和元年度見込 60件 879,000円  
   令和2年度見込 50件 739,500円

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	その他	
30決算	115,565	4,941	120,506	86,775	0	0	33,731	正規	0.41	非常勤	0.00
01当初予算	115,000	4,401	119,401	86,250	0	0	33,151	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	120,000	4,401	124,401	90,000	0	0	34,401	任期付	0.40	合計	0.81

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	扶助費	特別障害者手当、障害児福祉手当、経過的福祉手当	115,000		扶助費	特別障害者手当、障害児福祉手当、経過的福祉手当	120,000
合計(A)			115,000	合計(B)			120,000

予算増減(B)-(A)	5,000	主な理由	支給件数の増加
-------------	-------	------	---------

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	障害者福祉金等支給(介護手当支給)事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0142202000-017		
		<b>予算所管課</b>	福祉局生活支援室障害福祉課				
		<b>連絡先</b>	(078)918-1344				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>				
	<b>款</b>	民生費	<b>連絡先</b>				
	<b>項</b>	社会福祉費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	昭和 48 年度	
	<b>目</b>	障害福祉費	<b>根拠法令・要綱等</b>	明石市重度心身障害者介護手当支給条例および同施行規則			
	<b>事業</b>	特別障害者手当等支給事業					
<b>施策分野</b>	1 健康・福祉分野 1-3 障害者福祉の充実	<b>実施方法</b>	直営	補助・助成	その他	○	
<b>個別計画</b>	障害者計画		委託	指定管理			

**事業の目的・目標**

**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
在宅で寝たきり及びそれと同等の障害者を日常介護している人に対し、手当を支給し、その福祉の向上を図る。

**成果指標**

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
対象延べ人数	本事業の対象延べ人数を成果指標とする。	令和2年度	人	85

**事業内容**

1 支給対象者  
在宅の身体障害者手帳1、2級所持者又は重度知的障害者で6か月以上臥床の状態であり、日常生活において常時介護を要する65歳未満の重度心身障害者を介護する者で、以下のいずれにも該当する場合、介護者に介護手当を支給する。  
 (1) 介護者が業として障害者を介護し、報酬を受けていない場合  
 (2) 障害者が過去1年間、介護保険サービスを利用していない場合  
 (3) 障害者が過去1年間、障害福祉サービスを利用していない場合  
 (4) 介護者が家族介護手当の支給を受けていない場合  
 (5) 介護者の属する世帯が市民税非課税の場合

2 支給金額  
年額100,000円

3 実施体制  
市が全額支給し、県が1/2補助する。

【支給実績・見込】  
 平成30年度実績 延 118人（身体障害者 延 58人 知的障害者 延 40人 重複障害者 延 19人）  
 令和元年度実績 延 85人（身体障害者 延 34人 知的障害者 延 36人 重複障害者 延 15人）  
 令和2年度見込み 延 85人（身体障害者 延 34人 知的障害者 延 36人 重複障害者 延 15人）

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	パート	その他
30決算	983	1,296	2,279	492	0	0	1,787	0.02	0.00	0.00
01当初予算	1,700	1,242	2,942	850	0	0	2,092	0.00	0.00	0.00
02当初予算	1,700	1,242	2,942	850	0	0	2,092	0.40	0.00	0.42

区分(節)	内容	金額		区分(節)	内容	金額	
							令和元年度当初予算事業費明細
扶助費	重度心身障害者介護手当	1,700		扶助費	重度心身障害者介護手当	1,700	
<b>合計(A)</b>			1,700	<b>合計(B)</b>			1,700

<b>予算増減 (B)-(A)</b>	0	<b>主な理由</b>	
-------------------------	---	-------------	--



# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	障害者優待乗車券交付事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0142202000-019		
		<b>予算所管課</b>	福祉局生活支援室障害福祉課				
		<b>連絡先</b>	(078)918-1344				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>				
	<b>款</b>	民生費	<b>連絡先</b>				
	<b>項</b>	社会福祉費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 4 年度	
	<b>目</b>	障害福祉費	<b>根拠法令・要綱等</b>	明石市障害者優待乗車券等交付要綱			
	<b>事業</b>	障害者優待乗車券交付事業					
<b>施策分野</b>	1 健康・福祉分野 1-3 障害者福祉の充実	<b>実施方法</b>	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="checkbox"/>	その他 <input type="checkbox"/>		
<b>個別計画</b>	障害者計画	委託 <input type="checkbox"/>	指定管理 <input type="checkbox"/>				

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	市内在住の障害者（障害者手帳所持者）に対して、障害者優待乗車券を交付することにより、社会参加の促進を図る。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	バス共通優待乗車券交付数	バス共通優待乗車券交付数	令和2年度	人	11,672
タクシー利用券交付数	タクシー利用券交付数	令和2年度	人	3,984	
<b>事業内容</b>	手帳内容に応じて、いずれか1つの優待乗車券を交付する。 ①介護付バス共通優待乗車証（シール） 第1種身体障害者・第1種知的障害者・精神障害1級 ②福祉タクシー利用券 身体障害者1級及び2級・第1種知的障害者・精神障害1級 ③単独バス共通特別乗車証（シール） 第2種身体障害者・第2種知的障害者・精神障害2級及び3級				
	【事業実績・見込】				
	優待乗車券交付者数				
	平成30年度実績：①介護付バス共通優待乗車証 2,686人②福祉タクシー利用券 3,916人③単独バス共通特別乗車証 8,135人 令和元年度見込：①介護付バス共通優待乗車証 2,821人②福祉タクシー利用券 3,950人③単独バス共通特別乗車証 8,418人 令和2年度見込：①介護付バス共通優待乗車証 2,962人②福祉タクシー利用券 3,984人③単独バス共通特別乗車証 8,710人				

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○								○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
30決算	147,357	4,698	152,055	0	0	0	152,055	0.32	0.00	0.00
01当初予算	155,007	4,347	159,354	0	0	0	159,354	0.00	0.00	0.00
02当初予算	155,903	4,347	160,250	0	0	0	160,250	0.65	0.00	0.97

<b>令和元年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	<b>令和2年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>
	需用費	バス優待乗車証等作成	710		需用費	バス優待乗車証等作成	710
	役務費	優待乗車券郵送料、バス及びタクシー事業者への乗車料金	154,297		役務費	優待乗車券郵送料、バス及びタクシー事業者への乗車料金	155,193
	<b>合計(A)</b>		155,007		<b>合計(B)</b>		155,903

<b>予算増減(B)-(A)</b>	896	<b>主な理由</b>	消費税増税に伴う役務費(バス事業者への乗車料金支払額)増
--------------------	-----	-------------	------------------------------

## 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	心身障害者通園費支給事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0142202000-020			
		予算所管課	福祉局生活支援室障害福祉課					
		連絡先	(078)918-1344					
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課					
	款	民生費	連絡先					
	項	社会福祉費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 53 年度		
	目	障害福祉費	根拠法令・要綱等	明石市障害児(者)通園費支給要綱				
	事業	心身障害者通園費支給事業						
施策分野	1 健康・福祉分野 1-3 障害者福祉の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
個別計画	障害者計画		委託		指定管理			

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	福祉施設等に通所している障害児(者)の通所に要する交通費を助成することにより、通所における経済的な負担を軽減する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	対象者数	本事業の対象者数を成果指標とする	令和2年度	人	690
<b>事業内容</b>	通所に要する交通費(月額定期代と割引後運賃のいずれか低い額)を半年毎に助成する。 前期:4月～9月の6か月分・・・10月末に振込み 後期:10月～3月の6か月分・・・4月末に振込み				
	【事業実績・見込】				
	平成30年度実績 対象人数 651人 助成金額 33,282,000円 令和元年度見込 対象人数 670人 助成金額 35,000,000円 令和2年度見込 対象人数 690人 助成金額 37,000,000円				

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○								○						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
30決算	33,282	2,754	36,036	0	0	0	36,036	0.39	0.00	0.00
01当初予算	35,000	4,509	39,509	0	0	0	39,509	0.00	0.00	0.00
02当初予算	37,000	4,509	41,509	0	0	0	41,509	0.50	0.00	0.89

<b>令和元年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	<b>令和2年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>
	扶助費	通園にかかる交通費の補助	35,000		扶助費	通園にかかる交通費の補助	37,000
	<b>合計(A)</b>				35,000	<b>合計(B)</b>	

予算増減 (B)-(A)	2,000	主な理由	利用者増加に伴う増額
-----------------	-------	------	------------

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	重度障害者医療費助成事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0142202000-021			
		予算所管課	福祉局生活支援室障害福祉課					
		連絡先	(078)918-1344					
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課					
	款	民生費	連絡先					
	項	社会福祉費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 47 年度		
	目	障害福祉費	根拠法令・要綱等	明石市重度障害者医療費の助成に関する条例、明石市重度障害者医療費の助成に関する条例施行規則				
	事業	重度障害者医療費助成事業						
施策分野	1 健康・福祉分野 1-3 障害者福祉の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
個別計画	障害者計画		委託	○	指定管理			

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	身体障害者手帳1～3級、療育手帳A・B1判定、精神保健福祉手帳1～2級所持者（かつ、障害者本人・配偶者・扶養義務者の市民税所得割額の合計額が23万5千円未満であるもの。但し、身体障害者手帳3級で外部障害の人は、世帯全員に市民税所得割が課せられていないもの）の医療費の一部を助成することにより、生活の向上と福祉の増進を図る。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
重度障害者医療受給者証の所持者数	当該年度の3月末の人数	令和2年度	人	3,600	
<b>事業内容</b>	申請に基づき「重度障害者医療受給者証」を交付し、保険診療後の自己負担額のうち、一部負担額を除いた額を助成する。医療費の助成は、原則として助成する額を医療機関等に支払うことで行う。				
	【事業実績・見込】				
	平成30年度実績 488,372,382円				
	令和元年度見込 477,852,000円 令和2年度見込 484,725,000円				

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	488,372	14,931	503,303	170,422	0	434	332,447	正規	1.01	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	477,852	10,881	488,733	184,764	0	0	303,969	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	484,725	10,881	495,606	186,115	0	0	309,491	任期付	1.00	合計	2.01

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	県庁事務連絡及び説明会出席旅費	16		旅費	県庁事務連絡及び説明会出席旅費	16
	需用費	書籍、事務用品、各種帳票作成等	698		需用費	書籍、事務用品、各種帳票作成等	689
	役務費	診療報酬審査支払手数料	4,575		役務費	診療報酬審査支払手数料	4,700
	委託料	医療システム改修	1,100		委託料	受給者証封入封緘業務委託料	120
	使用料及び賃借料	コピー使用料	200		使用料及び賃借料	コピー使用料	200
	扶助費	重度障害者医療費	471,263		扶助費	重度障害者医療費	479,000
	<b>合計(A)</b>		477,852		<b>合計(B)</b>		484,725

予算増減(B)-(A)	6,873	主な理由	医療費の増加
-------------	-------	------	--------

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	更生医療給付事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0142202000-022		
		<b>予算所管課</b>	福祉局生活支援室障害福祉課				
		<b>連絡先</b>	(078)918-1344				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>				
	<b>款</b>	民生費	<b>連絡先</b>				
	<b>項</b>	社会福祉費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 18 年度	
	<b>目</b>	障害福祉費	<b>根拠法令・要綱等</b>	障害者総合支援法 自立支援医療費支給認定通則実施要綱			
	<b>事業</b>	障害者医療費給付事業					
<b>施策分野</b>	1 健康・福祉分野 1-3 障害者福祉の充実	<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	その他	
<b>個別計画</b>	障害者計画		委託		指定管理		

**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 身体障害者福祉法に基づき身体障害者手帳の交付を受けた者で、その障害を除去・軽減する手術等の治療により確実に効果が期待できる者（18歳以上）の医療費の自己負担額を軽減することにより、心身の障害を除去・軽減するための医療を受診しやすくする。

**成果指標**

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
給付決定件数	本事業により給付を決定した件数を成果指標とする。	令和2年度	件	220

**事業内容**

○更生医療  
 申請に基づき、兵庫県身体障害者更生相談所への判定依頼を行い、その結果および所得区分に応じた受給者証を作成・交付し、保険診療費の自己負担額のうち、一部負担額を除いた額を助成する。医療費の助成は、医療機関等に支払うことで行う。  
 国庫・県費負担事業であることから、助成状況（件数・金額・内訳）についてまとめ、負担金の申請・実績報告を行う。

【事業実績・見込】  
 ○給付実績（更生医療）  
 平成30年度実績 157件 275,929,147円  
 令和元年度見込 220件 340,000,000円  
 令和2年度見込 220件 340,000,000円

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.41	7/11/11	0.00
30決算	276,025	4,131	280,156	285,000	0	0	-4,844	正規	0.41	7/11/11	0.00
01当初予算	340,100	3,321	343,421	255,000	0	0	88,421	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	340,100	3,321	343,421	255,000	0	0	88,421	任期付	0.00	合計	0.41

区分(節)	内容	金額		区分(節)	内容	金額	
							令和元年度当初予算事業費明細
役務費	更生医療事務手数料	100		役務費	更生医療事務手数料	100	
扶助費	更生医療給付費	340,000		扶助費	更生医療給付費	340,000	
<b>合計(A)</b>			340,100	<b>合計(B)</b>			340,100

<b>予算増減 (B)-(A)</b>	0	<b>主な理由</b>	
-------------------------	---	-------------	--

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	育成医療給付事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0142202000-023		
		<b>予算所管課</b>	福祉局生活支援室障害福祉課				
		<b>連絡先</b>	(078)918-1344				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>				
	<b>款</b>	民生費	<b>連絡先</b>				
	<b>項</b>	社会福祉費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 25 年度	
	<b>目</b>	障害福祉費	<b>根拠法令・要綱等</b>	障害者総合支援法 自立支援医療費支給認定通則実施要綱			
	<b>事業</b>	障害者医療費給付事業					
<b>施策分野</b>	1 健康・福祉分野 1-3 障害者福祉の充実		<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	その他
<b>個別計画</b>	障害者計画			委託		指定管理	

**事業の目的・目標**  
**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 身体に障害がある児童（18歳未満）に対し、早い時期に手術等の治療を行い、障害の除去又は軽減を図り、生活能力を得させることを目的とした医療費を給付する。

**成果指標**

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
給付決定件数	本事業により給付を決定した件数を成果指標とする。	令和2年度	件	30

**事業内容**

○育成医療  
 申請に基づき、支給認定をおこない、所得区分に応じた受給者証を作成・交付する。  
 保険診療費の自己負担額のうち、一部負担額を控除した額を助成する。  
 医療費の助成は、医療機関等に支払うことで行う。  
 国庫・県費負担事業で、負担金の申請・実績報告を行う。

【事業実績・見込】  
 ○給付実績（育成医療）  
 平成30年度実績 34件 1,982,409円  
 令和元年度見込 30件 5,000,000円  
 令和2年度見込 30件 5,000,000円

SDGs(17の目標)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置（人）					
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	パート	再任用	その他		
30決算	1,990	1,701	3,691	3,750	0	0	-59	正規	0.11	パート	0.00	再任用	0.00
01当初予算	5,020	891	5,911	3,750	0	0	2,161	再任用	0.00	その他	0.00	任期付	0.00
02当初予算	5,020	891	5,911	3,750	0	0	2,161	任期付	0.00	合計	0.11		

令和元年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	役務費	育成医療事務手数料			20	役務費	育成医療事務手数料
扶助費	育成医療給付費		5,000	扶助費	育成医療給付費		5,000
<b>合計（A）</b>			5,020	<b>合計（B）</b>			5,020

<b>予算増減 (B)-(A)</b>	0	<b>主な理由</b>	
-------------------------	---	-------------	--

# 令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名 療養介護医療費給付事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0142202000-024											
		予算所管課	福祉局生活支援室障害福祉課													
		連絡先	(078)918-1344													
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課													
	款	民生費	連絡先													
	項	社会福祉費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 18 年度										
	目	障害福祉費	根拠法令・要綱等	障害者総合支援法												
	事業	障害者医療費給付事業														
施策分野	1 健康・福祉分野 1-3 障害者福祉の充実		実施方法	直営	補助・助成	その他 ○										
個別計画	障害者計画		委託	指定管理												
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	医療及び常時の介護が必要な障害者のうち、長期の入院による医療的ケアを要する者の現在の生活レベルの維持を図る。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値								
	延べ利用者人数	年間延べ利用者数				令和2年度	人	263								
事業内容	病院において機能訓練、療養上の管理、看護、医学的管理の下における介護、日常生活上の世話その他必要な医療を要する常時介護を必要とする障害者で、主に昼間に、病院において行われる機能訓練、療養上の管理、看護、医学的管理の下における介護及び日常生活上の世話のうち、医療費に係るものを支給する。 平成24年4月より、児童福祉法の改正により、重症心身障害児施設に入所している18歳以上の入所者については、障害者総合支援法の療養介護での支給決定となった。															
	【事業実績・見込】															
	平成30年度実績 延べ利用者数 243人															
	令和元年度見込 延べ利用者数 277人															
	令和2年度見込 延べ利用者数 263人															
SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														
事業のコスト(単位:千円)	事業費	人件費(参考値)	総事業費(参考値)	財源内訳				令和元年度人員配置(人)								
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.01	アルバイト	0.00	再任用	0.00	その他	0.00	
30決算	17,524	1,161	18,685	14,422	0	0	4,263	任期付	0.00	合計	0.01					
01当初予算	20,000	81	20,081	15,000	0	0	5,081									
02当初予算	19,000	81	19,081	14,250	0	0	4,831									
令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額									
	扶助費	療養介護医療費	20,000		扶助費	療養介護医療費	19,000									
	合計(A)		20,000		合計(B)		19,000									
予算増減(B)-(A)		-1,000	主な理由	利用者数の減少のため。												

# 令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	補装具費支給事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0142202000-025		
		予算所管課	福祉局生活支援室障害福祉課				
		連絡先	(078)918-1344				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	民生費	連絡先				
	項	社会福祉費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 18 年度	
	目	障害福祉費	根拠法令・要綱等	障害者総合支援法			
	事業	補装具費支給事業					
施策分野	1 健康・福祉分野	実施方法	直営	○	補助・助成		その他
	1-3 障害者福祉の充実		委託		指定管理		
個別計画	障害者計画						

**事業の目的**  
**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 身体障害者手帳所持者、難病患者等に対して、補装具（例：聴覚障害者・・・補聴器、肢体障害者・・・車椅子等）の購入費用を助成する。補装具を使用（装着）することによって、身体の欠損及び身体機能の欠如を補完し、日常生活をよりよく過ごせるようにする。

**成果指標**

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
対象人数	補装具支給の対象者数を比較して、その必要性を考える。	令和2年度	人	800

**事業内容**  
 補装具費を助成する。  
 ○助成内容  
 公費負担・・・基準額（補装具ごとに設定）の9割  
 （利用者負担・・・基準額（補装具ごとに設定）の1割。但し、非課税・生活保護世帯は負担なし（全額公費負担）  
 世帯の課税状況に応じて、月額負担上限を設定している。  
 本人または世帯員のうち、最多納税者の市民税所得割の納税額が46万円以上の場合は、支給対象外となる。  
 （※本人が満18歳以上の場合は、本人と配偶者が対象）  
**【事業実績・見込】**  
 平成30年度実績 購入 462人 修理 242人  
 令和元年度見込 購入 500人 修理 300人  
 令和2年度見込 購入 500人 修理 300人

SDGs(17の目標)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/8/1	7/8/2	
30決算	75,245	4,941	80,186	62,500	0	0	17,686	正規	0.72	7/8/1	0.00
01当初予算	75,000	6,912	81,912	56,250	0	0	25,662	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	75,000	6,912	81,912	56,250	0	0	25,662	任期付	0.40	合計	1.12

令和元年度当初予算 事業費明細	区分（節）	内容	金額	令和2年度 当初予算 事業費明細	区分（節）	内容	金額
	扶助費	補装具費支給	75,000		扶助費	補装具費支給	75,000
	合計（A）		75,000		合計（B）		75,000

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-----------------	---	------	--

# 令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名		小児慢性特定疾病児童日常生活用具給付事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号		0142202000-026									
			予算所管課		福祉局生活支援室障害福祉課											
			連絡先		(078)918-1344											
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課													
	款	民生費	連絡先													
	項	社会福祉費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 9 年度										
	目	障害福祉費	根拠法令・要綱等		明石市小児慢性特定疾病児童日常生活用具給付事業実施要綱											
	事業	小児慢性特定疾病児童日常生活用具給付事業	実施方法		直営	○	補助・助成	その他								
個別計画		障害者計画	委託			指定管理										
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	在宅の小児慢性特定疾病児童（障害者総合支援法等他法制度が利用できる人は対象外）に対し、特殊寝台等の日常生活用具を給付することにより、小児慢性特定疾病児童及びその家族の福祉の増進を図る。															
	成果指標															
指標名		考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値									
給付件数		年間給付件数			令和2年度	件	10									
事業内容	小児慢性特定疾病児童の日常生活用具購入費用に対して助成を行う。 (生計者の能力に応じて自己負担あり。ただし、種目ごとに限度額を定めており、限度額を超える分は自己負担となる。)															
	【事業実績・見込】															
	○日常生活用具															
	平成30年度実績		給付件数		5件											
	令和元年度見込		給付件数		11件											
令和2年度見込		給付件数		10件												
SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○														
事業のコスト(単位:千円)		事業費	人件費(参考値)	総事業費(参考値)	財源内訳				令和元年度人員配置(人)							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規		アルバイト	0.00				
30決算		515	1,161	1,676	305	0	0	1,371	再任用	0.11	その他	0.00				
01当初予算		1,000	891	1,891	500	0	0	1,391	任期付	0.00	合計	0.11				
02当初予算		1,000	891	1,891	500	0	0	1,391								
令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額							
	扶助費	小児慢性特定疾患児日常生活用具給付		1,000		扶助費	小児慢性特定疾患児日常生活用具給付		1,000							
	合計(A)			1,000		合計(B)			1,000							
予算増減(B)-(A)		0		主な理由												



# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	重度障害者ファミリーサポート事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0142202000-028	
		予算所管課	福祉局生活支援室障害福祉課			
		連絡先	(078)918-1344			
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課			
	款	民生費	連絡先			
	項	社会福祉費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 20 年度
	目	障害福祉費	根拠法令・要綱等	障害者総合支援法、明石市重度障害者訪問看護医療費助成事業実施要綱、明石市補装具購入等費用助成金交付要綱		
	事業	重度障害者ファミリーサポート事業				
施策分野	1 健康・福祉分野 1-3 障害者福祉の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	障害者計画		委託		指定管理	

**事業の目的** 目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）  
 重度障害者及びその家族に対し、訪問看護医療費や補装具費を助成することで世帯の経済的負担を軽減し、福祉の向上を推し進める。

**成果指標**

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
訪問看護医療費助成対象者数	重度障害者医療費助成対象者のうち、精神保健福祉手帳1・2級及び介護保険要介護認定者を除く。	令和2年度	人	26
補装具	事業を利用した人数	令和2年度	人	2

**事業内容**

○訪問看護医療費助成  
 明石市重度障害者医療費助成の対象者の方（ただし、精神障害者保健福祉手帳1.2級の認定を受けて対象になった方及び介護保険の要介護認定を受けている方は対象とならない）に対して、訪問看護医療費のうち、対象者が負担すべき額から 医療費の1割を控除した額を助成する。  
 【事業実績・見込】  
 平成30年度実績 助成実績者数 15人 助成金額 1,485,140円  
 令和元年度見込 助成予定者数 28人 助成金額 2,000,000円  
 令和2年度見込 助成予定者数 26人 助成金額 2,000,000円

○補装具所得要件緩和  
 障害者総合支援法における補装具費の助成が所得制限のため受けることができない者のうち、世帯員の所得税最多納税者の納税額が667万4千円以下の者（ただし、18歳以上の方は本人及び配偶者の所得が対象）に対して、補装具費の9割を助成する。  
 【事業実績・見込】  
 平成30年度実績 8件  
 令和元年度見込 2件  
 令和2年度見込 2件

SDGs(17の目標)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	2,777	3,321	6,098	133	0	0	5,965	正規	0.31	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	3,000	2,511	5,511	320	0	0	5,191	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	3,000	2,511	5,511	320	0	0	5,191	任期付	0.00	合計	0.31

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額						
						令和元年度当初予算事業費明細	扶助費	重度障害者訪問看護費用助成、補装具費所得要件緩和	3,000	令和2年度当初予算事業費明細	扶助費
合計 (A)			3,000			合計 (B)			3,000		

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-----------------	---	------	--

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	居宅介護事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0142202000-029	
		予算所管課	福祉局生活支援室障害福祉課			
		連絡先	(078)918-1344			
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課			
	款	民生費	連絡先			
	項	社会福祉費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 18 年度
	目	障害福祉費	根拠法令・要綱等	障害者総合支援法		
	事業	介護給付(居宅系)事業				
施策分野	1 健康・福祉分野 1-3 障害者福祉の充実	実施方法	直営	補助・助成	その他	○
個別計画	障害者計画	委託	指定管理			

**事業の目的・目標**  
**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 障害支援区分が区分1以上であって、居宅において日常生活の支援が必要な障害者又は障害児等の生活の安定を図る。

成果指標					
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値	
延べ利用者数	年間延べ利用者数	令和2年度	人	7,612	

**事業内容**  
 居宅において、入浴、排せつ及び食事等の介護、調理、洗濯及び掃除等の家事並びに生活等に関する相談及び助言、その他の生活全般にわたる援助を行う。

【事業実績・見込】  
 平成30年度実績 延べ利用者数 7,299人  
 令和元年度見込 延べ利用者数 7,232人  
 令和2年度見込 延べ利用者数 7,612人

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
30決算	383,539	2,538	386,077	288,545	0	0	97,532	0.16	0.00	0.00
01当初予算	380,040	1,566	381,606	285,030	0	0	96,576	0.00	0.00	0.00
02当初予算	400,040	1,566	401,606	300,000	0	0	101,606	0.10	0.26	0.26

令和元年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	負担金補助及び交付金	研修会参加負担金	40		負担金補助及び交付金	研修会参加負担金	40
	扶助費	身体介護、家事援助等扶助費	380,000		扶助費	身体介護、家事援助等扶助費	400,000
	合計(A)		380,040		合計(B)		400,040

予算増減 (B)-(A)	20,000	主な理由	利用者数の増加のため。
-----------------	--------	------	-------------

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	重度訪問介護事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0142202000-030	
		予算所管課	福祉局生活支援室障害福祉課			
		連絡先	(078)918-1344			
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課			
	款	民生費	連絡先			
	項	社会福祉費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 18 年度
	目	障害福祉費	根拠法令・要綱等	障害者総合支援法		
	事業	介護給付(居宅系)事業				
施策分野	1 健康・福祉分野 1-3 障害者福祉の充実	実施方法	直営	補助・助成	その他	○
個別計画	障害者計画	委託	指定管理			

**事業の目的・目標**  
**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 障害支援区分が区分4以上であって常時介護を要する重度の障害者等に対して、居宅において身体介護、家事援助、見守り及びその他生活全般にわたる援助並びに外出時における移動中の介護を総合的に行うことで生活の安定及び社会参加を図る。

**成果指標**

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
延べ利用者数	年間延べ利用者数	令和2年度	人	825

**事業内容**  
 重度の障害者で常に介護を必要とする方に、居宅において、入浴、排せつ及び食事等の介護、調理、洗濯及び掃除等の家事並びに生活等に関する相談及び助言その他の生活全般にわたる援助並びに外出時における移動中の介護を総合的に行う。

**【事業実績・見込】**  
 平成30年度実績 延べ利用者数 784人  
 令和元年度見込 延べ利用者数 792人  
 令和2年度見込 延べ利用者数 825人

SDGs(17の目標)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	95,053	2,349	97,402	71,510	0	0	25,892	正規	0.16	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	96,000	1,431	97,431	72,000	0	0	25,431	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	100,000	1,431	101,431	75,000	0	0	26,431	任期付	0.05	合計	0.21

令和元年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
		扶助費	重度訪問介護等扶助費		96,000		扶助費
	合計(A)		96,000		合計(B)		100,000

予算増減 (B)-(A)	4,000	主な理由	利用者数の増加のため。
-----------------	-------	------	-------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名 同行援護事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0142202000-031		
		予算所管課	福祉局生活支援室障害福祉課				
		連絡先	(078)918-1344				
関連 予算 科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	民生費	連絡先				
	項	社会福祉費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 23 年度	
	目	障害福祉費	根拠法令 ・要綱等	障害者総合支援法			
	事業	介護給付(居宅系)事業					
施策分野	1 健康・福祉分野 1-3 障害者福祉の充実		実施方法	直営	補助・助成	その他	○
個別計画	障害者計画		委託	指定管理			

事業の 目的 ・ 目標	目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか) 屋外で移動が困難な視覚障害者等に対して、地域での自立生活及び社会参加を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	延べ利用者数	年間延べ利用者数	令和2年度	人	1,359
事業 内容	視覚障害により、移動に著しい困難を有する障害者等につき、外出時において、当該障害者等に同行し、移動に必要な情報を提供するとともに、移動の援護、排せつ及び食事等の介護その他の当該障害者等が外出する際に必要な援助を適切かつ効果的に行う				
	【事業実績・見込】				
	平成30年度実績 延べ利用者数 1,164人				
	令和元年度見込 延べ利用者数 1,064人 令和2年度見込 延べ利用者数 1,359人				

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○														

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	パート	その他
30決算	51,403	1,539	52,942	38,672	0	0	14,270	0.06	0.00	0.00
01当初予算	47,000	621	47,621	35,250	0	0	12,371	0.00	0.00	0.00
02当初予算	60,000	621	60,621	45,000	0	0	15,621	0.05		0.11

令和元年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	扶助費	同行援護扶助費	47,000		扶助費	同行援護扶助費	60,000
	合計(A)		47,000	合計(B)			60,000

予算増減 (B)-(A)	13,000	主な理由	利用者数の増加のため。
-----------------	--------	------	-------------

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	行動援護事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0142202000-032			
		予算所管課	福祉局生活支援室障害福祉課					
		連絡先	(078)918-1344					
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課					
	款	民生費	連絡先					
	項	社会福祉費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 23 年度		
	目	障害福祉費	根拠法令・要綱等	障害者総合支援法				
	事業	介護給付(居宅系)事業						
施策分野	1 健康・福祉分野 1-3 障害者福祉の充実	実施方法	直営	補助・助成	その他	○		
個別計画	障害者計画	委託	指定管理					

**事業の目的・目標**

**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 障害支援区分が区分3以上であって行動上著しく困難を有する障害者等に対して、地域での自立生活及び社会参加を図る。

**成果指標**

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
延べ利用者数	年間延べ利用者数	令和2年度	人	45

**事業内容**

障害者等が行動する際に生じ得る危険を回避するために必要な援護、外出時における移動中の介護、排せつ及び食事等の介護、その他行動する際に必要な援助を行う。

**【事業実績・見込】**  
 平成30年度実績 延べ利用者数 21人  
 令和元年度見込 延べ利用者数 20人  
 令和2年度見込 延べ利用者数 45人

SDGs(17の目標)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他
30決算	935	1,242	2,177	703	0	0	1,474	0.06	0.00	0.00
01当初予算	900	540	1,440	675	0	0	765	0.00	0.00	0.00
02当初予算	2,000	540	2,540	1,500	0	0	1,040	0.02	0.00	0.08

	区分(節)	内容	金額		区分(節)	内容	金額
	令和元年度当初予算事業費明細	扶助費	行動援護扶助費		900	令和2年度当初予算事業費明細	扶助費
	合計(A)		900		合計(B)		2,000

予算増減 (B)-(A)	1,100	主な理由	利用者数の増加のため。
-----------------	-------	------	-------------

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	重度障害者等包括支援事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0142202000-033	
		予算所管課	福祉局生活支援室障害福祉課			
		連絡先	(078)918-1344			
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課			
	款	民生費	連絡先			
	項	社会福祉費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 18 年度
	目	障害福祉費	根拠法令・要綱等	障害者総合支援法		
	事業	介護給付(居宅系)事業				
施策分野	1 健康・福祉分野 1-3 障害者福祉の充実	実施方法	直営	補助・助成	その他	○
個別計画	障害者計画	委託	指定管理			

**事業の目的・目標**  
**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 障害支援区分が区分6で意思疎通に著しい困難を有する者であって常時介護を要する障害者又は障害児に対して、障害福祉サービスを包括的に提供することで生活の安定及び社会参加の促進を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
延べ利用者数	年間延べ利用者数	令和2年度	人	12

**事業内容**  
 重度の障害者等に対し、居宅介護、重度訪問介護、行動援護、生活介護、短期入所、共同生活介護、自立訓練、就労移行支援及び就労継続支援等を包括的に提供する。

**【事業実績・見込】**  
 平成30年度実績 延べ利用者数 0人  
 令和元年度見込 延べ利用者数 12人  
 令和2年度見込 延べ利用者数 12人

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他
30決算	0	1,107	1,107	0	0	0	1,107	0.16	0.00	0.00
01当初予算	1,000	1,431	2,431	750	0	0	1,681	0.00	0.00	0.00
02当初予算	1,000	1,431	2,431	750	0	0	1,681	0.05	0.21	0.21

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	扶助費	重度障害者等包括支援扶助費	1,000		扶助費	重度障害者等包括支援扶助費	1,000
	合計(A)				1,000	合計(B)	

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-----------------	---	------	--

# 令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	療養介護事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0142202000-034			
		予算所管課	福祉局生活支援室障害福祉課					
		連絡先	(078)918-1344					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	民生費	連絡先					
	項	社会福祉費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 18 年度		
	目	障害福祉費	根拠法令・要綱等	障害者総合支援法				
	事業	介護給付(居宅系以外)事業						
施策分野	1 健康・福祉分野 1-3 障害者福祉の充実	実施方法	直営		補助・助成		その他	○
個別計画	障害者計画		委託		指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	医療及び常時の介護が必要な障害者のうち、長期の入院による医療的ケアを要する者の現在の生活レベルの維持を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	サービス利用者のべ人数	年間延べ利用者数	令和2年度	人	272
事業内容	病院において機能訓練、療養上の管理、看護、医学的管理の下における介護、日常生活上の世話その他必要な医療を要する障害者であって常時介護を要するものにつき、主として昼間において、病院において行われる機能訓練、療養上の管理、看護、医学的管理の下における介護及び日常生活上の世話を行う。 平成24年4月より、児童福祉法の改正により、重症心身障害児施設に入所している18歳以上の入所者については、障害者総合支援法の療養介護での支給決定となった。				
	【事業実績・見込】 平成30年度実績 延べ利用者数 261人 令和元年度見込 延べ利用者数 249人 令和2年度見込 延べ利用者数 272人				

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○														

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	パート	その他
30決算	67,091	1,458	68,549	50,474	0	0	18,075	0.16	0.00	0.00
01当初予算	64,000	1,377	65,377	48,000	0	0	17,377	0.00	0.00	0.00
02当初予算	70,000	1,377	71,377	52,500	0	0	18,877	0.03	0.00	0.19

令和元年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和2 年度 当初 予算 事業 費 明細	区分(節)	内容	金額
	扶助費	療養介護扶助費	64,000			扶助費	療養介護扶助費
	合計(A)		64,000		合計(B)		70,000

予算増減 (B)-(A)	6,000	主な理由	利用者数の増加のため。
-----------------	-------	------	-------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	生活介護事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0142202000-035			
		予算所管課	福祉局生活支援室障害福祉課					
		連絡先	(078)918-1344					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	民生費	連絡先					
	項	社会福祉費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 18 年度		
	目	障害福祉費	根拠法令・要綱等	障害者総合支援法				
	事業	介護給付(居宅系以外)事業						
施策分野	1 健康・福祉分野 1-3 障害者福祉の充実		実施方法	直営	補助・助成	その他	○	
個別計画	障害者計画			委託	指定管理			

事業の目的・目標  
**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 原則障害支援区分が区分3以上であって、地域や入所施設において、安定した生活を営むため、常時介護等の支援が必要な障害者に対して、地域や入所施設において身体能力、日常生活能力の維持・向上及び安定した生活を営むことを図る。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
延べ利用者数	年間延べ利用者数	令和2年度	人	7,907

事業内容  
 障害者支援施設等で、入浴、排せつ及び食事等の介護、創作的活動又は生産活動の機会の提供等を要する障害者で、常時介護を要するものにつき、主として昼間に、入浴、排せつ及び食事等の介護、家事並びに生活等に関する相談及び助言その他の身体機能又は生活能力の向上のための必要な援助を行う。

【事業実績・見込】  
 平成30年度実績 延べ利用者数 7,495人  
 令和元年度見込 延べ利用者数 7,802人  
 令和2年度見込 延べ利用者数 7,907人

SDGs(17の目標)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	パート	その他
30決算	1,421,809	2,619	1,424,428	1,069,660	0	0	354,768	0.16	0.00	0.00
01当初予算	1,480,000	1,377	1,481,377	1,110,000	0	0	371,377	0.00	0.00	0.00
02当初予算	1,500,000	1,377	1,501,377	1,125,000	0	0	376,377	0.03	0.19	0.00

令和元年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	扶助費	生活介護扶助費	1,480,000		扶助費	生活介護扶助費	1,500,000
	合計(A)		1,480,000		合計(B)		1,500,000

予算増減 (B)-(A)	20,000	主な理由	利用者数の増加のため。
-----------------	--------	------	-------------

# 令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名		短期入所事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号		0142202000-036		
				予算所管課	福祉局生活支援室障害福祉課					
				連絡先	(078)918-1344					
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課						
	款	民生費		連絡先						
	項	社会福祉費		自治/法定	自治事務	開始年度	平成 18 年度			
	目	障害福祉費		根拠法令・要綱等	障害者総合支援法					
	事業	介護給付(居宅系以外)事業								
施策分野		1 健康・福祉分野		実施方法	直営	補助・助成	その他	○		
		1-3 障害者福祉の充実			委託	指定管理				
個別計画		障害者計画								

**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 障害支援区分が区分1以上である居宅生活をする障害者又は障害児を介護する者が、病気、冠婚葬祭又は旅行等で介護できない場合に、障害者等を短期間入所させ、生活のリズムの維持及び介護者の介護負担の軽減を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
延べ利用日数	年間延べ利用日数	令和2年度	日	8,470

障害者が施設に宿泊して、食事介助や入浴介助、排泄の介助など必要な介助を受ける。  
 【事業実績・見込】  
 平成30年度実績 延べ利用日数 7,876日  
 令和元年度見込 延べ利用日数 7,802日  
 令和2年度見込 延べ利用日数 8,470日

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	70,668	2,214	72,882	53,165	0	0	19,717	正規	0.16	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	70,000	1,377	71,377	52,500	0	0	18,877	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	76,000	1,377	77,377	57,000	0	0	20,377	任期付	0.03	合計	0.19

令和元年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	扶助費	ショートステイ利用費	70,000		扶助費	ショートステイ利用費	76,000
	合計(A)		70,000		合計(B)		76,000

予算増減 (B)-(A)	6,000	主な理由	利用者数の増加のため。
-----------------	-------	------	-------------

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	施設入所支援事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0142202000-037	
		予算所管課	福祉局生活支援室障害福祉課			
		連絡先	(078)918-1344			
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課			
	款	民生費	連絡先			
	項	社会福祉費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 18 年度
	目	障害福祉費	根拠法令・要綱等	障害者総合支援法		
	事業	介護給付(居宅系以外)事業				
施策分野	1 健康・福祉分野 1-3 障害者福祉の充実	実施方法	直営	補助・助成	その他	○
個別計画	障害者計画	委託	指定管理			

**事業の目的・目標**  
**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 介助者の協力が得られなくなった等により、在宅で日常生活を送ることが困難になった者を対象としている。サービスを提供することで現在の身体能力、日常生活能力の維持、向上を図り、将来的な安心確保につなげる。

**成果指標**

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
施設入所利用者数	年間延べ利用者数	令和2年度	人	3,029

**事業内容**  
 身体機能の状態から、在宅生活を送ることが困難であり、入浴、排泄及び食事等の介護、創作的活動又は生産活動の機会の提供その他必要な援助を要する障害者を、施設に入所させ、常時必要なサービスを提供する。

**【事業実績・見込】**  
 平成30年度実績 延べ利用者数 3,004人  
 令和元年度見込 延べ利用者数 2,988人  
 令和2年度見込 延べ利用者数 3,029人

SDGs(17の目標)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	
		○															

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置 (人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	パート	その他
30決算	361,978	2,322	364,300	272,324	0	0	91,976	0.11	7人	0.00
01当初予算	360,020	1,161	361,181	270,000	0	0	91,181	0.00	再任用	0.00
02当初予算	365,020	1,161	366,181	273,750	0	0	92,431	0.10	任期付	0.21

令和元年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	障害支援区分調査委託	20			委託料	障害支援区分調査委託
扶助費	施設入所支援扶助費	360,000		扶助費	施設入所支援扶助費	365,000	
<b>合計 (A)</b>			360,020	<b>合計 (B)</b>			365,020

予算増減 (B)-(A)	5,000	主な理由	利用者数の増加のため。
-----------------	-------	------	-------------

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b> 自立訓練(機能・生活訓練)事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0142202000-038												
		予算所管課		福祉局生活支援室障害福祉課													
		連絡先		(078)918-1344													
関連 予算 科目	会計	一般会計		事業所管課													
	款	民生費		連絡先													
	項	社会福祉費		自治/法定	自治事務	開始年度	平成 18 年度										
	目	障害福祉費		根拠法令・要綱等 障害者総合支援法													
	事業	訓練等給付事業															
施策分野		1 健康・福祉分野 1-3 障害者福祉の充実		実施方法		直営	補助・助成	その他	○								
個別計画		障害者計画		委託	指定管理												
事業 の 目的 ・ 目標	<b>目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)</b> 地域生活を営む上で、身体機能、生活能力の維持・向上のため、一定の支援が必要な障害者に対して、身体機能・生活能力を維持、向上させ、自立した地域生活を営むことを図る。																
	<b>成果指標</b>																
	指標名		考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値									
	延べ利用人数		年間延べ利用者数			令和2年度	人	530									
事業 内容	身体、知的又は精神障害者につき、障害者支援施設等に通わせ、又は当該障害者の居宅を訪問することで、理学療法、作業療法その他必要なリハビリテーション、又は入浴、排せつ及び食事等に関する自立した日常生活を営むために必要な訓練並びに生活等に関する相談及び助言その他の必要な支援を行う。  【事業実績・見込】  平成30年度実績 延べ利用者数 393人 令和元年度見込 延べ利用者数 318人 令和2年度見込 延べ利用者数 530人																
	SDGs(17の目標)																
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
			○														
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)								
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.11	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00					
30決算		44,497	1,755	46,252	33,476	0	0	12,776	再任用	0.00	その他	0.00					
01当初予算		36,000	972	36,972	27,000	0	0	9,972	任期付	0.03	合計	0.14					
02当初予算		60,000	972	60,972	45,000	0	0	15,972									
令和 元 年 度 当 初 予 算 事 業 費 明 細	区分(節)	内容		金額	令和 2 年 度 当 初 予 算 事 業 費 明 細	区分(節)	内容		金額								
	扶助費	自立訓練(機能・生活訓練)事業 扶助費		36,000		扶助費	自立訓練(機能・生活訓練)事業 扶助費		60,000								
	合計(A)					36,000	合計(B)		60,000								
予算増減 (B)-(A)		24,000		主な理由	利用者数の増加のため。												

## 令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	宿泊型自立訓練事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0142202000-039		
		予算所管課	福祉局生活支援室障害福祉課				
		連絡先	(078)918-1344				
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課			
	款	民生費		連絡先			
	項	社会福祉費		自治/法定	自治事務		
	目	障害福祉費		開始年度	平成 23 年度		
	事業	訓練等給付事業		根拠法令・要綱等	障害者総合支援法		
施策分野	1 健康・福祉分野		実施方法	直営	補助・助成	その他	○
	1-3 障害者福祉の充実			委託	指定管理		
個別計画	障害者計画						

**事業の目的・目標**  
**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 地域生活を営む上で、身体機能、生活能力の維持・向上のため、一定の支援が必要な障害者に対して、地域移行に向けて一定期間、居住の場を提供し、身体機能・生活能力を維持、向上させ、自立した地域生活を営むことを図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
延べ利用人数	年間延べ利用者数	令和2年度	人	65

知的障害又は精神障害を有する障害者につき、居室その他の設備を利用させるとともに、家事等の日常生活能力を向上させるための支援、生活等に関する相談及び助言その他の必要な支援を行う。

【事業実績・見込】

平成30年度実績	延べ利用者数	56人	実利用人数	6人
令和元年度見込	延べ利用者数	45人	実利用人数	5人
令和2年度見込	延べ利用者数	65人	実利用人数	7人

事業内容

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他
30決算	5,631	1,674	7,305	4,237	0	0	3,068	0.11		0.00
01当初予算	4,500	972	5,472	3,375	0	0	2,097	0.00		0.00
02当初予算	6,500	972	7,472	4,875	0	0	2,597	0.03		0.14

令和元年度当初予算 事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算 事業費明細	区分(節)	内容	金額
	扶助費	宿泊型自立訓練事業扶助費	4,500		扶助費	宿泊型自立訓練事業扶助費	6,500
	合計(A)		4,500		合計(B)		6,500

予算増減 (B)-(A)	2,000	主な理由	利用者数の増加のため。
-----------------	-------	------	-------------

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	就労移行支援事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0142202000-040	
		予算所管課	福祉局生活支援室障害福祉課			
		連絡先	(078)918-1344			
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課			
	款	民生費	連絡先			
	項	社会福祉費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 18 年度
	目	障害福祉費	根拠法令・要綱等	障害者総合支援法		
	事業	訓練等給付事業				
施策分野	1 健康・福祉分野 1-3 障害者福祉の充実	実施方法	直営	補助・助成	その他	○
個別計画	障害者計画	委託	指定管理			

**事業の目的・目標**  
**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 通常の事業所に雇用されることが可能であって、就労を希望する65歳未満の障害者に対して、就労に必要な知識及び技術を習得若しくは就労先の紹介等により、就労及び就労の定着を図る。

**成果指標**

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
延べ利用者数	年間延べ利用者数	令和2年度	人	1,120

**事業内容**  
 就労を希望する65歳未満の障害者で、通常の事業所に雇用される可能性がある者に、生産活動、職場体験その他の活動の機会の提供その他の就労に必要な知識及び能力の向上に必要な訓練、求職活動に関する支援、適性に応じた職場の開拓、就職後の職場への定着に必要な相談、その他必要な支援を行う。

【事業実績・見込】

平成30年度実績	延べ利用者数	1,000人
令和元年度見込	延べ利用者数	994人
令和2年度見込	延べ利用者数	1,120人

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	パート	再任用	その他
30決算	158,953	2,538	161,491	119,584	0	0	41,907	正規	0.21	パート	0.00
01当初予算	158,000	1,836	159,836	118,500	0	0	41,336	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	178,000	1,836	179,836	133,500	0	0	46,336	任期付	0.05	合計	0.26

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
扶助費	就労移行支援事業扶助費	158,000	扶助費	就労移行支援事業扶助費	178,000
<b>合計 (A)</b>		158,000	<b>合計 (B)</b>		178,000

予算増減 (B)-(A)	20,000	主な理由	利用者数の増加のため。
-----------------	--------	------	-------------

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	就労継続支援事業		新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0142202000-041												
			予算所管課	福祉局生活支援室障害福祉課														
			連絡先	(078)918-1344														
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課															
	款	民生費	連絡先															
	項	社会福祉費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 18 年度												
	目	障害福祉費	根拠法令・要綱等	障害者総合支援法														
	事業	訓練等給付事業																
<b>施策分野</b>	1 健康・福祉分野 1-3 障害者福祉の充実		<b>実施方法</b>	直営	補助・助成	その他 ○												
<b>個別計画</b>	障害者計画			委託	指定管理													
<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>																	
	企業に就労することが困難であって、雇用契約に基づき継続的に就労可能な障害者又は、雇用契約に基づかず、生産活動に係る知識及び能力の向上や維持が期待される障害者に対して、就労に必要な知識等の習得又は生産活動を行い、日中活動の場として社会参加の促進を図る。																	
	<b>成果指標</b>																	
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>				<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>										
	延べ利用人数	年間延べ利用者数				令和2年度	人	13,375										
<b>事業内容</b>	<p>企業での就労又は年齢、心身の状態等事情で雇用されることが困難となった者、就労移行支援でも通常の事業所に雇用されなかった者につき、雇用契約に基づき又は基づかず、生産活動その他の活動の機会の提供、その他の就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練、その他の必要な支援を行う。</p> <p>【事業実績・見込】</p> <p>平成30年度実績 延べ利用者数 11,739人          令和元年度見込 延べ利用者数 12,518人          令和2年度見込 延べ利用者数 13,375人</p>																	
	SDGs(17の目標)																	
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
			○															
	<b>事業のコスト (単位：千円)</b>		<b>事業費</b>	<b>人件費 (参考値)</b>	<b>総事業費 (参考値)</b>	<b>財源内訳</b>				<b>令和元年度 人員配置 (人)</b>								
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.06	アルバイト	0.00						
30決算		1,369,153	2,700	1,371,853	1,030,045	0	0	341,808	再任用	0.00	その他	0.00						
01当初予算		1,460,000	621	1,460,621	1,095,000	0	0	365,621	任期付	0.05	合計	0.11						
02当初予算		1,560,000	621	1,560,621	1,170,000	0	0	390,621										
<b>令和元年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>		<b>令和2年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>										
	扶助費	就労継続支援事業扶助費	1,460,000			扶助費	就労継続支援事業扶助費	1,560,000										
	<b>合計(A)</b>		1,460,000			<b>合計(B)</b>	1,560,000											
<b>予算増減 (B)-(A)</b>		100,000	<b>主な理由</b>	利用者数の増加のため。														

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	就労定着支援事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0142202000-042	
		予算所管課	福祉局生活支援室障害福祉課			
		連絡先	(078)918-1344			
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課			
	款	民生費	連絡先			
	項	社会福祉費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 30 年度
	目	障害福祉費	根拠法令・要綱等	障害者総合支援法		
	事業	訓練等給付事業				
施策分野	1 健康・福祉分野 1-3 障害者福祉の充実	実施方法	直営	補助・助成	その他	○
個別計画	障害者計画	委託	指定管理			

**事業の目的・目標**  
**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 生活介護、自立訓練、就労移行又は就労継続支援を利用して一般就労した障害者に対し、企業・自宅等への訪問や障害者の来所により必要な連絡調整や指導・助言等を行い、就労の継続を図る。

**成果指標**

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
利用者数	年間延べ利用者数	令和2年度	人数	420

**事業内容**  
 平成30年度からの新規事業。生活介護、自立訓練、就労移行又は就労継続支援を利用して一般就労した障害者に対し、就労の継続を図るために企業・自宅等への訪問や障害者の来所により必要な連絡調整や指導・助言等を行う。

**【事業実績・見込】**  
 平成30年度実績 延べ利用者数 76人  
 令和元年度見込 延べ利用者数 42人  
 令和2年度見込 延べ利用者数 420人

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	1,810	810	2,620	1,362	0	0	1,258	正規	0.06	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	1,000	513	1,513	750	0	0	763	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	10,000	513	10,513	7,500	0	0	3,013	任期付	0.01	合計	0.07

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
扶助費	就労定着支援事業扶助費	1,000	扶助費	就労定着支援事業扶助費	10,000
<b>合計(A)</b>			<b>合計(B)</b>		
		1,000			10,000

予算増減 (B)-(A)	9,000	主な理由	利用者数の増加のため。
-----------------	-------	------	-------------

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	自立生活援助事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0142202000-043		
		予算所管課	福祉局生活支援室障害福祉課				
		連絡先	(078)918-1344				
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課				
	款	民生費	連絡先				
	項	社会福祉費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 30 年度	
	目	障害福祉費	根拠法令・要綱等	障害者総合支援法			
	事業	訓練等給付事業					
施策分野	1 健康・福祉分野 1-3 障害者福祉の充実		実施方法	直営	補助・助成	その他	○
個別計画	障害者計画			委託	指定管理		

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	障害者支援施設やグループホーム等から、1人暮らしへ移行した障害者の居宅へ定期的（週に1回～2回程度）に訪問し、「食事・洗濯・掃除に課題はないか」「公共料金や家賃に滞納はないか」等について確認し、必要な助言や医療機関等との連絡調整を行い、障害者の自立を図る。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	延べ利用者数	年間延べ利用者数	令和2年度	人数	3
<b>事業内容</b>	平成30年度からの新規事業。障害者支援施設やグループホーム等から、1人暮らしへ移行した障害者の居宅へ定期的（週に1回～2回程度）に訪問し、「食事・洗濯・掃除に課題はないか」「公共料金や家賃に滞納はないか」等について確認し、必要な助言や医療機関等との連絡調整を行う。				
	【事業実績・見込】				
	平成30年度実績 延べ利用者数 0人				
	令和元年度見込 延べ利用者数 0人				
	令和2年度見込 延べ利用者数 3人				

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	0	729	729	0	0	0	729	正規	0.16	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	450	1,377	1,827	337	0	0	1,490	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	450	1,377	1,827	337	0	0	1,490	任期付	0.03	合計	0.19

<b>令和元年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	<b>令和2年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	
	扶助費	地域移行支援・地域定着支援扶助費	450		扶助費	地域移行支援・地域定着支援扶助費	450	
	<b>合計(A)</b>				450	<b>合計(B)</b>		

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-----------------	---	------	--

## 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	グループホーム事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0142202000-044											
		予算所管課	福祉局生活支援室障害福祉課													
		連絡先	(078)918-1344													
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課													
	款	民生費	連絡先													
	項	社会福祉費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 18 年度										
	目	障害福祉費	根拠法令・要綱等	障害者総合支援法												
	事業	訓練等給付事業														
施策分野	1 健康・福祉分野 1-3 障害者福祉の充実		実施方法	直営	補助・助成	その他	○									
個別計画	障害者計画			委託	指定管理											
<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b> 地域生活を営むことが困難であるが、共同生活を営むことができる障害者に対して、共同生活住居において、居宅生活に必要な能力の向上をさせ、居宅生活に移行することを図る。															
	<b>成果指標</b>															
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値											
利用者数	年間延べ利用者数	令和2年度	人数	2,270												
<b>事業内容</b>	地域で共同生活を営むのに支障のない障害者につき、主として夜間において、共同生活を営むべき住居において相談その他の日常生活上の援助を行う。															
	【事業実績・見込】															
	平成30年度実績 延べ利用者数 1,713人 令和元年度見込 延べ利用者数 1,850人 令和2年度見込 延べ利用者数 2,270人															
SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														
<b>事業のコスト (単位：千円)</b>	<b>事業費</b>	<b>人件費 (参考値)</b>	<b>総事業費 (参考値)</b>	<b>財源内訳</b>				<b>令和元年度 人員配置(人)</b>								
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.11	アルバイト	0.00					
				01当初予算	260,000	945	260,945	195,000	0	0	65,945	再任用	0.00	その他	0.00	
				02当初予算	320,000	945	320,945	240,000	0	0	80,945	任期付	0.02	合計	0.13	
<b>令和元年度当初予算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額	<b>令和2年度当初予算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額									
	扶助費	グループホーム事業扶助費	260,000		扶助費	グループホーム事業扶助費	320,000									
	<b>合計(A)</b>		260,000		<b>合計(B)</b>		320,000									
予算増減 (B)-(A)	60,000	主な理由	利用者数の増加のため。													

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	特定障害者特別給付費支給事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0142202000-045		
		予算所管課	福祉局生活支援室障害福祉課				
		連絡先	(078)918-1344				
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課				
	款	民生費	連絡先				
	項	社会福祉費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 18 年度	
	目	障害福祉費	根拠法令・要綱等	障害者総合支援法			
	事業	特定障害者特別給付費支給事業					
施策分野	1 健康・福祉分野 1-3 障害者福祉の充実		実施方法	直営	補助・助成	その他	○
個別計画	障害者計画		委託	指定管理			

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	①低所得であって施設に入所している障害者に対して、食事負担等の実費負担の軽減を図る。 ②低所得又は生活保護受給者であって共同生活住居に入居している障害者に対して、家賃負担の軽減を図る。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
延べ利用者数	年間延べ利用者数	令和2年度	人	4,290	
<b>事業内容</b>	低所得の入所者の食費等の実費負担について、基準額を58,000円と設定し、サービス費の負担相当額と食費等の実費負担をしても、少なくとも手元に25,000円が残るように給付を行う。また、グループホームの利用者(生活保護又は低所得の世帯)が負担する家賃について、月額1万円を上限に補足給付を行う。				
	【事業実績・見込】				
	平成30年度実績	延べ利用者数	4,402人		
	令和元年度見込	延べ利用者数	4,290人		
令和2年度見込	延べ利用者数	4,290人			

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他
30決算	51,307	1,566	52,873	38,599	0	0	14,274	0.17	0.00	0.00
01当初予算	50,000	1,458	51,458	37,500	0	0	13,958	0.00	0.00	0.00
02当初予算	50,000	1,458	51,458	37,500	0	0	13,958	0.03	0.00	0.20

<b>令和元年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	<b>令和2年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	
	扶助費	特定障害者特別給付費	50,000		扶助費	特定障害者特別給付費	50,000	
	<b>合計(A)</b>				50,000	<b>合計(B)</b>		

<b>予算増減 (B)-(A)</b>	0	<b>主な理由</b>	
-------------------------	---	-------------	--



# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b> 地域移行支援給付事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0142202000-047												
		予算所管課		福祉局生活支援室障害福祉課													
		連絡先		(078)918-1344													
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課													
	款	民生費		連絡先													
	項	社会福祉費		自治/法定	自治事務	開始年度	平成 24 年度										
	目	障害福祉費		根拠法令・要綱等		障害者総合支援法											
	事業	相談支援給付等事業															
施策分野		1 健康・福祉分野		実施方法		直営	補助・助成	その他	○								
個別計画		1-3 障害者福祉の充実				委託	指定管理										
個別計画		障害者計画															
事業の目的・目標	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b> 障害者支援施設、療養介護を行う病院又は児童福祉施設に入所している障害者または精神科病院に入院している精神障害者のうち一定の条件を満たす者に対して、本人の意向に即した、充実した地域生活を送ることができるようにする。																
	<b>成果指標</b>																
	指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値									
	実利用者数	利用した実人数				令和2年度	人	5									
事業内容	住宅の確保、その他の地域における生活に移行するための活動に関する相談及び同行支援を行うことにより長期入所、入院者の地域移行を促進する。  【事業実績・見込】 平成30年度実績      実利用者数    0人 令和元年度見込      実利用者数    5人 令和2年度見込      実利用者数    5人																
	SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	
		○															
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)								
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.25	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00					
30決算		0	1,782	1,782	0	0	0	1,782	再任用	0.00	その他	0.00					
01当初予算		873	2,052	2,925	654	0	0	2,271	任期付	0.01	合計	0.26					
02当初予算		873	2,052	2,925	654	0	0	2,271									
令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額								
	扶助費	地域移行支援サービス費		873		扶助費	地域移行支援サービス費		873								
	合計(A)					873	合計(B)				873						
予算増減 (B)-(A)		0		主な理由													



# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	高額障害福祉サービス等給付事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0142202000-049		
		<b>予算所管課</b>	福祉局生活支援室障害福祉課				
		<b>連絡先</b>	(078)918-1344				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>				
	<b>款</b>	民生費	<b>連絡先</b>				
	<b>項</b>	社会福祉費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 18 年度	
	<b>目</b>	障害福祉費	<b>根拠法令・要綱等</b>	障害者総合支援法			
	<b>事業</b>	障害者自立支援給付事業					
<b>施策分野</b>	1 健康・福祉分野 1-3 障害者福祉の充実	<b>実施方法</b>	直営	補助・助成	その他	○	
<b>個別計画</b>	障害者計画		委託	指定管理			

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	障害福祉サービス、児童通所サービス及び補装具等の世帯における利用負担額又は、障害福祉サービス及び介護保険サービスの同一人における利用負担額について、基準額を超えている障害者等に対して、利用者負担の軽減を図る。また、平成30年度から65歳に到達する日から過去5年間障害福祉サービスを利用した人が、対象介護サービスを利用した際の軽減措置も図ることとなった。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
延べ利用者数	年間延べ利用者数	令和2年度	人	428	
<b>事業内容</b>	同一世帯に障害福祉サービス等を利用するものが複数いる場合等に、世帯の負担を軽減する観点から、償還払い方式により、世帯における利用者負担上限まで軽減を図る。また、平成30年度から65歳に到達する日から過去5年間障害福祉サービスを利用した人が、対象介護サービスを利用した際の軽減措置も図ることとなった。				
	<b>【事業実績・見込】</b> 平成30年度実績 延べ利用者数 72人 令和元年度見込 延べ利用者数 428人 令和2年度見込 延べ利用者数 428人				

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○							○							

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	314	486	800	236	0	0	564	正規	0.05	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	2,000	405	2,405	1,500	0	0	905	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	2,000	405	2,405	1,500	0	0	905	任期付	0.00	合計	0.05

<b>令和元年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	<b>令和2年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	
	扶助費	高額障害福祉サービス等給付	2,000		扶助費	高額障害福祉サービス等給付	2,000	
	<b>合計(A)</b>				2,000	<b>合計(B)</b>		

<b>予算増減 (B)-(A)</b>	0	<b>主な理由</b>	
-------------------------	---	-------------	--

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	やむを得ない事由による措置事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0142202000-050		
		<b>予算所管課</b>	福祉局生活支援室障害福祉課				
		<b>連絡先</b>	(078)918-1344				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>				
	<b>款</b>	民生費	<b>連絡先</b>				
	<b>項</b>	社会福祉費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 18 年度	
	<b>目</b>	障害福祉費	<b>根拠法令・要綱等</b>	障害者総合支援法、身体障害者福祉法、知的障害者福祉法			
	<b>事業</b>	障害者自立支援給付事業					
<b>施策分野</b>	1 健康・福祉分野 1-3 障害者福祉の充実	<b>実施方法</b>	直営	補助・助成	その他	○	
<b>個別計画</b>	障害者計画		委託	指定管理			

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	障害福祉サービス等を利用できる者が、支給申請が困難で障害福祉サービスを利用することが著しく困難又は介護者から虐待を受け、当該介護者による虐待から保護される必要があると認められる障害者等に対して、措置を行うことにより、障害福祉サービス支給申請が困難又は介護者から虐待を受け保護される必要がある障害者等の生活の安定を図る。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	実利用者数	利用した実人数	令和2年度	人	2
<b>事業内容</b>	障害福祉サービス等を利用できる者が、事業者と契約をして障害福祉サービスを利用し、又はその前提の支給申請が困難で障害福祉サービスを利用することが著しく困難又は介護者から虐待を受け、当該介護者による虐待から保護される必要があると認められる場合に、措置を行う。				
	【事業実績・見込】				
	平成30年度実績 実利用者数 0人				
	令和元年度見込 実利用者数 2人				
	令和2年度見込 実利用者数 2人				

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	0	648	648	0	0	0	648	正規	0.25	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	1,000	2,025	3,025	750	0	0	2,275	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	1,190	2,025	3,215	750	0	0	2,465	任期付	0.00	合計	0.25

<b>令和元年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	<b>令和2年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>
	扶助費	やむを得ない事由による措置事業	1,000		扶助費	やむを得ない事由による措置事業	1,000
					役務費	携帯利用料	100
					備品購入費	携帯電話	90
	<b>合計(A)</b>				1,000	<b>合計(B)</b>	

<b>予算増減(B)-(A)</b>	190	<b>主な理由</b>	虐待等緊急対応が必要なケースについて、専用の携帯電話を購入するため。
--------------------	-----	-------------	------------------------------------

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	障害児通所給付等事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0142202000-051		
		<b>予算所管課</b>	福祉局生活支援室障害福祉課				
		<b>連絡先</b>	(078)918-1344				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>				
	<b>款</b>	民生費	<b>連絡先</b>				
	<b>項</b>	社会福祉費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 24 年度	
	<b>目</b>	障害福祉費	<b>根拠法令・要綱等</b>	児童福祉法			
	<b>事業</b>	障害児通所支援事業					
<b>施策分野</b>	1 健康・福祉分野 1-3 障害者福祉の充実	<b>実施方法</b>	直営	補助・助成	その他	○	
<b>個別計画</b>	障害者計画		委託	指定管理			

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	身体、知的又は精神に障害のある在宅の児童のうち、療育の必要が認められる者に対して、通所等を通じて日常生活における基本的な動作の指導や集団生活への適応訓練等を受けることにより、日常生活への適応を図る。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	延べ利用件数	年間延べ利用者数	令和2年度	件	19,681
<b>事業内容</b>	①児童発達支援 日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練等を行う。 ②医療型児童発達支援 肢体不自由児に対して、児童発達支援及び治療を行う。 ③放課後デイサービス 就学している障害児に対して、放課後または休業日に生活能力の向上のために必要な訓練、社会との交流の促進等を行う。 ④保育所等訪問支援 保育所等に通う障害児に対して当該施設を訪問し、集団生活への適応のための専門的な支援を行う。 ⑤高額障害児通所給付費 障害福祉サービス等との併用で基準額を超える額に対して給付を行う。 ⑥肢体不自由児通所医療費 医療型発達支援の利用者に対して医療費の助成を行う。 ⑦居宅訪問型児童発達支援 重度の障害等により外出が困難な障害児に対し、居宅を訪問して発達支援を提供する。				
	<b>【事業実績・見込】</b> 平成30年度実績 延べ利用者数 ① 4,467人 ② 307人 ③ 12,154人 ④ 122人 ⑤ 12人 ⑥ 319人 ⑦ 0人 令和元年度見込 延べ利用者数 ① 4,841人 ② 333人 ③ 13,173人 ④ 132人 ⑤ 12人 ⑥ 346人 ⑦ 1人 令和2年度見込 延べ利用者数 ① 5,058人 ② 348人 ③ 13,762人 ④ 138人 ⑤ 12人 ⑥ 361人 ⑦ 2人				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/2	7/8	0.00
30決算	1,236,380	9,180	1,245,560	969,228	0	8,338	267,994	正規	1.12	7/8	0.00
01当初予算	1,340,042	10,152	1,350,194	1,005,031	0	0	345,163	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	1,400,042	10,152	1,410,194	1,050,000	0	0	360,194	任期付	0.40	合計	1.52

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	事業所説明会講師謝礼	30		報償費	事業所説明会講師謝礼	30
使用料及び賃借料	事業所説明会会場使用料	12	使用料及び賃借料	事業所説明会会場使用料	12		
扶助費	児童発達支援、放課後等デイサービスにかかる扶助費	1,340,000	扶助費	児童発達支援、放課後等デイサービスにかかる扶助費	1,400,000		
<b>合計(A)</b>			1,340,042	<b>合計(B)</b>			1,400,042

<b>予算増減(B)-(A)</b>	60,000	<b>主な理由</b>	利用人数の増加のため。
--------------------	--------	-------------	-------------

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	障害児相談支援給付事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0142202000-052		
		<b>予算所管課</b>	福祉局生活支援室障害福祉課				
		<b>連絡先</b>	(078)918-1344				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>				
	<b>款</b>	民生費	<b>連絡先</b>				
	<b>項</b>	社会福祉費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 24 年度	
	<b>目</b>	障害福祉費	<b>根拠法令・要綱等</b>	児童福祉法			
	<b>事業</b>	障害児通所支援事業					
<b>施策分野</b>	1 健康・福祉分野 1-3 障害者福祉の充実	<b>実施方法</b>	直営	補助・助成	その他	○	
<b>個別計画</b>	障害者計画		委託	指定管理			

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	児童通所サービスの給付を希望するすべての障害児等に対して指定障害児相談支援事業所の相談支援専門員が障害児等からアセスメントを行い、障害児支援利用計画を作成する。 計画を作成することにより児童通所サービスの利用目的や支援内容を明確にし、円滑なサービス利用に繋げる。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	延べ利用人数	年間延べ利用者数	令和2年度	人	2,475
<b>事業内容</b>	児童通所サービス等の申請に係る児童の保護者等に児童支援利用計画等を作成し、関係者との連絡調整等をする児童支援利用援助及びモニタリング期間ごとに児童支援利用計画を見直し、関係者との連絡調整等及び新たに決定が必要な場合に申請勧奨する継続児童支援利用援助を行う。				
	【事業実績・見込】				
	平成30年度実績 延べ利用者数 2,281人 実利用人数 1,089人				
	令和元年度見込 延べ利用者数 2,475人 実利用人数 1,100人				
	令和2年度見込 延べ利用者数 2,475人 実利用人数 1,181人				

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	36,869	5,265	42,134	26,143	0	0	15,991	正規	0.74	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	40,000	6,399	46,399	30,000	0	0	16,399	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	40,000	6,399	46,399	30,000	0	0	16,399	任期付	0.15	合計	0.89

<b>令和元年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	<b>令和2年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	
	扶助費	児童相談支援給付費	40,000		扶助費	児童相談支援給付費	40,000	
	<b>合計 (A)</b>				40,000	<b>合計 (B)</b>		

<b>予算増減 (B)-(A)</b>	0	<b>主な理由</b>	
-------------------------	---	-------------	--

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	やむを得ない事由による措置(児童)事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0142202000-053		
		<b>予算所管課</b>	福祉局生活支援室障害福祉課				
		<b>連絡先</b>	(078)918-1344				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>				
	<b>款</b>	民生費	<b>連絡先</b>				
	<b>項</b>	社会福祉費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 24 年度	
	<b>目</b>	障害福祉費	<b>根拠法令・要綱等</b>	児童福祉法			
	<b>事業</b>	障害児通所支援事業					
<b>施策分野</b>	1 健康・福祉分野 1-3 障害者福祉の充実	<b>実施方法</b>	直営	補助・助成	その他	○	
<b>個別計画</b>	障害者計画		委託	指定管理			

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)</b>				
	児童通所サービスを利用できる者が、支給申請が困難で児童通所サービスを利用することが著しく困難又は介護者から虐待を受け、当該介護者による虐待から保護される必要があると認められる児童に対し、措置を行うことにより、児童通所サービス支給申請が困難又は介護者から虐待を受け保護される必要がある児童の生活の安定を図る。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	実利用者数	利用した実人数	令和2年度	人	20
<b>事業内容</b>	児童通所サービス等を利用できる者が、事業者と契約をして児童通所サービスを利用し、又はその前提の支給申請が困難で児童通所サービスを利用することが著しく困難又は介護者から虐待を受け、当該介護者による虐待から保護される必要があると認められる場合に、措置を行う。				
	<b>【事業実績・見込】</b> 平成30年度実績 実利用者数 2人 令和元年度見込 実利用者数 20人 令和2年度見込 実利用者数 20人				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	98	702	800	102	0	0	698	正規	0.29	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	1,000	2,349	3,349	750	0	0	2,599	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	1,000	2,349	3,349	750	0	0	2,599	任期付	0.00	合計	0.29

<b>令和元年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	<b>令和2年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>
	扶助費	やむを得ない事由による措置事業	1,000		扶助費	やむを得ない事由による措置事業	1,000
	<b>合計(A)</b>				1,000	<b>合計(B)</b>	

<b>予算増減(B)-(A)</b>	0	<b>主な理由</b>	
--------------------	---	-------------	--

# 令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名 グループホーム家賃助成事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0142202000-054		
		予算所管課		福祉局生活支援室障害福祉課			
		連絡先		(078)918-1344			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	民生費	連絡先				
	項	社会福祉費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 18 年度	
	目	障害福祉費	根拠法令・要綱等		明石市障害者グループホーム家賃助成金支給要綱		
	事業	グループホーム家賃助成事業					
施策分野		1 健康・福祉分野					
		1-3 障害者福祉の充実					
個別計画		障害者計画		実施方法		直営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他 <input type="radio"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/>	

**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 グループホームに入居している障害者(市民税非課税者で生活保護受給者除く)に対して、家賃の一部を助成することにより、地域における自立した生活を支援するとともに、グループホームの利用の促進を図る。

<b>成果指標</b>				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
対象者数	本事業の対象者を成果指標とする。	令和2年度	人	140

**事業内容**  
 グループホームに入居している障害者に家賃の一部を助成する。  
 【事業実績・見込】  
 平成30年度実績 利用者数 115人  
 令和元年度見込 利用者数 120人  
 令和2年度見込 利用者数 140人

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	11,541	864	12,405	5,770	0	0	6,635	正規	0.12	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	12,000	1,107	13,107	6,000	0	0	7,107	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	14,000	1,107	15,107	7,000	0	0	8,107	任期付	0.05	合計	0.17

令和元年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和2 年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	扶助費	グループホーム等家賃助成金	12,000		扶助費	グループホーム等家賃助成金	14,000
	合計(A)		12,000		合計(B)		14,000

予算増減 (B)-(A)	2,000	主な理由	利用者数の増加のため。
-----------------	-------	------	-------------

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	グループホームサポート事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0142202000-055	
		予算所管課	福祉局生活支援室障害福祉課			
		連絡先	078-918-1344			
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課			
	款	民生費	連絡先			
	項	社会福祉費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 30 年度
	目	障害福祉費	根拠法令・要綱等	明石市グループホームサポート事業実施要綱		
	事業	グループホームサポート事業				
施策分野	1 健康・福祉分野 1-3 障害者福祉の充実	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	障害者計画	委託		指定管理		

**事業の目的**  
**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 グループホームにおいて、常時、看護師を配置することで、医療的ケアが必要な障害者が安心して入居できる環境を確保する

**成果指標**

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
対象グループホーム入居者	延べ利用者数	令和2年度	人	1460

**事業内容**  
 日常生活を送るうえで医療的ケアが必要な障害者が入居するグループホームにおいて、常時、看護師を配置した事業所に対し、実働日数に基づいて助成する。  
 【事業実績・見込】  
 平成30年度実績 延べ利用者数 1,460人  
 令和元年度見込 延べ利用者数 1,460人  
 令和2年度見込 延べ利用者数 1,460人

SDGs(17の目標)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	1,825	810	2,635	0	0	0	2,635	正規	0.06	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	1,825	486	2,311	0	0	0	2,311	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	1,825	486	2,311	0	0	0	2,311	任期付	0.00	合計	0.06

令和元年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和2 年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	扶助費	グループホームサポート事業 扶助費	1,825		扶助費	グループホームサポート事業 扶助費	1,825
<b>合計 (A)</b>			1,825	<b>合計 (B)</b>			1,825

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-----------------	---	------	--

# 令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名 療養介護事業所等運営補助事業		新規/継続	新規事業	事務事業の総点検の整理番号												
		予算所管課	福祉局生活支援室障害福祉課													
		連絡先	078-918-1344													
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課												
	款	民生費		連絡先												
	項	社会福祉費		自治/法定	自治事務											
	目	障害福祉費		開始年度	令和2年度											
	事業	療養介護事業所等運営補助事業		根拠法令・要綱等												
施策分野		1 健康・福祉分野		実施方法	直営	○	補助・助成		その他							
		1-3 障害者福祉の充実			委託		指定管理									
個別計画		障害者計画														
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	療養介護事業所等に入所する重症心身障害者の支援に必要な経費について、その一部を補助することにより、十分な運営体制を確立し、当該入所者に対して適切な支援が行われる															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値								
	療養介護事業所等に入所する者	延べ利用者数				令和2年度	人	264								
事業内容	明石市が入所措置又は支給決定をした者が入所する事業所に対し、月数に基づいて助成する。															
	【事業実績・見込】 令和2年度見込 延べ利用者数 264人															
SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○														
事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)								
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00	再任用	0.00	その他	0.00	
30決算	0	0	0	0	0	0	0	任期付	0.00	合計	0.00					
01当初予算	0	0	0	0	0	0	0									
02当初予算	11,000	0	11,000	0	0	0	11,000									
令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額		令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額						
							扶助費	療養介護事業所等運営補助事業 扶助費		11,000						
	合計(A)		0			合計(B)		11,000								
予算増減 (B)-(A)	11,000		主な理由													

# 令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	地域生活支援(相談支援)事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0142202000-056	
		予算所管課	福祉局生活支援室障害福祉課			
		連絡先	(078)918-1344			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	民生費	連絡先			
	項	社会福祉費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 19 年度
	目	障害福祉費	根拠法令・要綱等	障害者総合支援法		
	事業	地域生活支援(相談支援)事業				
施策分野	1 健康・福祉分野 1-3 障害者福祉の充実		実施方法	直営	補助・助成	その他
個別計画	障害者計画		委託	<input type="radio"/>	指定管理	

**目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)**  
 市内在住の障害者等からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言その他の障害福祉サービスの利用支援等、必要な支援を行うとともに、虐待の防止及びその早期発見のための関係機関との連絡調整その他の障害者等の権利擁護のために必要な援助を行う。

**成果指標**

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
相談件数	基幹相談支援センター兼障害者虐待防止センターにおける相談件数を指標とする。	令和2年	件	7,047

**事業内容**

○明石市基幹相談支援センター兼障害者虐待防止センター運営委託(平成24年10月設置)  
 社会福祉法人明石市社会福祉協議会に運営を委託し、次の事業を実施する。  
 ・明石市基幹相談支援センター  
 地域における相談支援の中核的な役割を担う機関として、障害者相談支援事業等の業務を総合的に行う。  
 ・障害者虐待防止センター  
 障害者虐待の防止、早期発見、虐待を受けた障害者に対する保護や自立の支援、養護者に対する支援などを行うことにより、障害者の権利利益の擁護を図る。

**【相談件数】**  
 平成30年度実績 訪問相談 857回 来所相談 260回 電話相談 1,754回 関係機関訪問 3,874回 他 505回  
 令和元年度見込 訪問相談 825回 来所相談 236回 電話相談 1,865回 関係機関訪問 3,744回 他 377回  
 令和2年度見込 訪問相談 825回 来所相談 236回 電話相談 1,865回 関係機関訪問 3,744回 他 377回

SDGs(17の目標)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○														

事業のコスト(単位:千円)	事業費	人件費(参考値)	総事業費(参考値)	財源内訳				令和元年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	その他	
30決算	54,254	1,053	55,307	12,896	0	0	42,411	正規	0.18	非常勤	0.00
01当初予算	55,394	1,458	56,852	23,545	0	0	33,307	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	55,394	1,458	56,852	23,546	0	0	33,306	任期付	0.00	合計	0.18

区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	
							令和元年度当初予算事業費明細
<b>合計(A)</b>				<b>合計(B)</b>			
55,394				55,394			

予算増減(B)-(A)	0	主な理由	
-------------	---	------	--

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	地域生活支援(成年後見制度利用支援)事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0142202000-057	
		予算所管課	福祉局生活支援室障害福祉課			
		連絡先	(078)918-1344			
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課			
	款	民生費	連絡先			
	項	社会福祉費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 14 年度
	目	障害福祉費	根拠法令・要綱等	明石市成年後見制度利用支援事業実施要綱		
	事業	地域生活支援(成年後見制度利用支援)事業				
施策分野	1 健康・福祉分野 1-3 障害者福祉の充実	実施方法	直営	補助・助成	その他	○
個別計画	障害者計画	委託	指定管理			

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)</b>				
	知的及び精神障害などの理由で判断能力が不十分であるために法律行為における意思決定が不十分な障害者に対して、安心安全な日常生活を営めるようにする。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	利用者数	当事業で支援し成年後見等の決定を受けた者	令和2年度	人	35

<b>事業内容</b>	①市長申し立てによる後見開始の審判請求及び申し立てに要する費用を助成する。 ②後見人等の報酬を負担することが困難な方に対して、報酬助成を行う。				
	<b>【事業実績・見込】</b> 平成30年度実績 利用者数 18人 令和元年度見込 利用者数 31人 令和2年度見込 利用者数 35人				

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○														

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
30決算	2,700	3,510	6,210	1,151	0	46	5,013	0.37	0.00	0.00
01当初予算	4,704	3,105	7,809	3,528	0	0	4,281	0.00	0.00	0.00
02当初予算	5,250	3,105	8,355	3,937	0	0	4,418	0.04	0.00	0.41

<b>令和元年度当初予算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額	<b>令和2年度当初予算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額
	役務費	市長申立にかかる郵便料、市長申立手数料	1,248		役務費	市長申立にかかる郵便料、市長申立手数料	1,250
	扶助費	後見人等報酬の助成	3,456		扶助費	後見人等報酬の助成	4,000
<b>合計(A)</b>			4,704	<b>合計(B)</b>			5,250

予算増減(B)-(A)	546	主な理由	後見人等報酬の助成件数が増加したため。
-------------	-----	------	---------------------

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	手話通訳要約筆記派遣事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0142202000-058				
		<b>予算所管課</b>	福祉局生活支援室障害福祉課						
		<b>連絡先</b>	(078)918-1344						
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>						
	<b>款</b>	民生費	<b>連絡先</b>						
	<b>項</b>	社会福祉費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 7 年度			
	<b>目</b>	障害福祉費	<b>根拠法令・要綱等</b>	障害者総合支援法、明石市地域生活支援事業実施規則、明石市意思疎通支援事業実施要綱、明石市後援行事等への手話通訳者及び要約筆記者の配置に係る助成金交付要綱					
	<b>事業</b>	地域生活支援(意思疎通支援)事業							
<b>施策分野</b>	1 健康・福祉分野 1-3 障害者福祉の充実		<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	○	その他	○
<b>個別計画</b>	障害者計画		委託		指定管理				

**事業の目的・目標**  
**目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)**  
 聴覚障害者及び難聴者が日常生活を営む上での意思疎通を円滑にするため、手話通訳者や要約筆記者を派遣することで意思伝達の手段を確保する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
手話通訳・要約筆記派遣回数	年間派遣回数	令和2年度	回	1,350
後援行事への手話要約筆記者配置助成件数	後援行事への手話通訳・要約筆記者配置助成件数	令和2年度	件	10

**事業内容**

- 1 手話通訳者の派遣
- 2 手話通訳者現任研修
- 3 要約筆記者の派遣
- 4 要約筆記者現任研修
- 5 盲ろう通訳・介助員派遣事業
- 6 市後援行事における手話通訳者・要約筆記者の配置への助成

平成29年4月1日に手話通訳者派遣事業実施要綱及び要約筆記者派遣事業実施要綱を統合し、明石市意思疎通支援事業実施要綱を施行。  
 平成30年4月1日より、盲ろう通訳介助員派遣事業を委託にて実施。

**【事業実績・見込】**  
 平成30年度実績 派遣回数 1,294回 派遣時間 4,128時間  
 令和元年度見込 派遣回数 1,320回 派遣時間 4,370時間  
 令和2年度見込 派遣回数 1,350回 派遣時間 4,460時間

**【盲ろう通訳介助員派遣事業実績・見込】**  
 平成30年度実績 派遣回数 124回 派遣時間 631時間  
 令和元年度見込 派遣回数 170回 派遣時間 750時間  
 令和2年度見込 派遣回数 170回 派遣時間 750時間

**【後援行事等への助成件数実績・見込】**  
 平成30年度実績 3件、令和元年度見込 3件、令和2年度見込 10件

SDGs(17の目標)																	
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
		○															

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	9,173	7,182	16,355	3,840	0	0	12,515	正規	0.13	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	11,977	3,483	15,460	8,982	0	0	6,478	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	13,674	3,483	17,157	10,255	0	0	6,902	任期付	0.90	合計	1.03

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	謝礼(派遣事業、研修会講師、技術確認審査)	9,890		報償費	謝礼(派遣事業、研修会講師、技術確認審査)	11,206
	需用費	派遣事業事務用品等、研修会用お茶	153		需用費	派遣事業事務用品等、研修会用お茶	144
	役務費	派遣事業にかかる郵便料、端末利用料、損害保険料	145		役務費	派遣事業にかかる郵便料、端末利用料、損害保険料	146
	委託料	盲ろう者通訳・介助員派遣事業委託料	1,411		委託料	盲ろう者通訳・介助員派遣事業委託料	1,580
	使用料及び賃借料	要約筆記者現任研修に係る機材使用料	6		使用料及び賃借料	要約筆記者現任研修に係る機材使用料	12
	負担金補助及び交付金	けいわん検診費	372		負担金補助及び交付金	けいわん健診費、市後援行事への手話・要約筆記配置助成	586
<b>合計(A)</b>			11,977	<b>合計(B)</b>			13,674

<b>予算増減(B)-(A)</b>	1,697	<b>主な理由</b>	手話通訳者・要約筆記者を配置する市主催行事が増加したことによる報償費の増。
--------------------	-------	-------------	---------------------------------------

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	入院時コミュニケーション支援事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0142202000-059		
		<b>予算所管課</b>	福祉局生活支援室障害福祉課				
		<b>連絡先</b>	(078)918-1344				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>				
	<b>款</b>	民生費	<b>連絡先</b>				
	<b>項</b>	社会福祉費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 20 年度	
	<b>目</b>	障害福祉費	<b>根拠法令・要綱等</b>	障害者総合支援法、明石市地域生活支援事業実施規則			
	<b>事業</b>	地域生活支援(意思疎通支援)事業					
<b>施策分野</b>	1 健康・福祉分野 1-3 障害者福祉の充実	<b>実施方法</b>	直営	補助・助成	その他	○	
<b>個別計画</b>	障害者計画		委託	指定管理			

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	発語困難等により入院時に医療従事者との意思疎通が困難な障害者及びその家族に対して、医師、看護師等との意思疎通の支援を行うことで、重度障害者の福祉の向上を図るとともに、家族の介護負担を軽減する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	利用時間	事業を利用した延べ時間数	令和2年度	時間	313
<b>事業内容</b>	市が入院先にコミュニケーション支援員を派遣する事業者を指定し、その事業者より支援員を派遣する。派遣を行った事業所に対し、重度障害者入院時コミュニケーション支援費を支払う。				
	【事業実績・見込】				
	平成30年度実績	利用時間 35時間	利用者数 1人		
	令和元年度見込	利用時間 313時間	利用者数 9人		
	令和2年度見込	利用時間 313時間	利用者数 9人		

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
30決算	112	1,350	1,462	48	0	0	1,414	0.15	0.00	0.00
01当初予算	1,000	1,350	2,350	750	0	0	1,600	0.00	0.00	0.00
02当初予算	1,000	1,350	2,350	750	0	0	1,600	0.05	0.00	0.20

<b>令和元年度当初予算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額	<b>令和2年度当初予算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額	
	扶助費	コミュニケーション支援員の派遣	1,000		扶助費	コミュニケーション支援員の派遣	1,000	
	<b>合計(A)</b>				1,000	<b>合計(B)</b>		

<b>予算増減 (B)-(A)</b>	0	<b>主な理由</b>	
-------------------------	---	-------------	--

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	地域生活支援(日常生活用具給付)事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0142202000-060		
		<b>予算所管課</b>	福祉局生活支援室障害福祉課				
		<b>連絡先</b>	(078)918-1344				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>				
	<b>款</b>	民生費	<b>連絡先</b>				
	<b>項</b>	社会福祉費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 18 年度	
	<b>目</b>	障害福祉費	<b>根拠法令・要綱等</b>	障害者総合支援法、明石市地域生活支援事業実施規則			
	<b>事業</b>	地域生活支援(日常生活用具給付)事業					
<b>施策分野</b>	1 健康・福祉分野 1-3 障害者福祉の充実	<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	その他	
<b>個別計画</b>	障害者計画		委託		指定管理		

**事業の目的・目標**  
**目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)**  
 障害者手帳を所持している者、及び難病患者等(介護保険法等他法制度が利用できる人は対象外)に対し、自立生活支援用具等の日常生活用具を給付することにより、日常生活の便宜を図り、その福祉の増進を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
給付件数	年間給付件数	令和2年度	件	7,130

**事業内容**  
 日常生活用具購入費用に対し、助成を行う。  
 (自己負担1割。低所得者については軽減制度あり。ただし、種目ごとに基準額を定めており、基準額を超える分は自己負担となる。)

**【事業実績・見込】**  
 平成30年度実績 給付件数 6,401件  
 令和元年度見込 給付件数 6,660件  
 令和2年度見込 給付件数 7,130件

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○														

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	再任用	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
30決算	72,740	6,021	78,761	31,005	0	0	47,756	0.31	0.00	0.00	0.00
01当初予算	78,000	5,211	83,211	58,500	0	0	24,711	0.00	0.00	0.00	0.00
02当初予算	80,000	5,211	85,211	60,000	0	0	25,211	1.00	0.00	0.00	1.31

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	
	扶助費	日常生活用具の給付	78,000		扶助費	日常生活用具の給付	80,000	
	合計(A)				78,000	合計(B)		

<b>予算増減(B)-(A)</b>	2,000	<b>主な理由</b>	支給件数の増加
--------------------	-------	-------------	---------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	地域生活支援(移動支援)事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0142202000-061	
		予算所管課	福祉局生活支援室障害福祉課			
		連絡先	(078)918-1344			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	民生費	連絡先			
	項	社会福祉費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 18 年度
	目	障害福祉費	根拠法令 ・要綱等	障害者総合支援法、明石市地域生活支援事業実施規則		
	事業	地域生活支援(移動支援)事業				
施策分野	1 健康・福祉分野 1-3 障害者福祉の充実	実施方法	直営	補助・助成	その他	○
個別計画	障害者計画	委託	指定管理			

事業の目的・目標  
**目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)**  
 屋外での移動が困難な障害者等(全身性障害児者、視覚障害者(同行援護対象者除く)、知的障害児者、精神障害者)に対して、地域での自立生活及び社会参加を促す。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
利用時間	事業を利用した延べ時間数	令和2年度	時間	68,483

事業内容

- ・屋外での移動が困難な障害者等に対して、市の指定事業者がヘルパーを派遣し外出時における移動の支援を行う。
- ・費用の額 30分以内は1,000円、30分～1時間は2,000円、1時間～1時間30分は2,800円  
 (「身体介護を伴う」必要があると市が認定した者については、30分以内2,500円、30分～1時間は4,000円、1時間～1時間30分は5,900円)
- ・利用者負担額は、原則費用の1割。ただし、非課税世帯の方、生活保護世帯の方については負担なし。

【事業実績・見込】

平成30年度実績	利用時間 54,956時間	利用者数 479人
令和元年度見込	利用時間 54,786時間	利用者数 477人
令和2年度見込	利用時間 68,483時間	利用者数 597人

SDGs(17の目標)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○														

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	144,446	3,537	147,983	61,585	0	0	86,398	正規	0.41	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	144,037	3,726	147,763	108,027	0	0	39,736	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	180,037	3,726	183,763	135,027	0	0	48,736	任期付	0.15	合計	0.56

令和元年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	需用費		受給者証作成費		37	需用費	
扶助費		ガイドヘルパー派遣費	144,000	扶助費		ガイドヘルパー派遣費	180,000
合計(A)			144,037	合計(B)			180,037

予算増減 (B)-(A)	36,000	主な理由	利用者数の増加のため。
-----------------	--------	------	-------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	地域生活支援(地域活動支援センター)事業				新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0142202000-062				
					予算所管課	福祉局生活支援室障害福祉課						
					連絡先	(078)918-1344						
関連予算科目	会計	一般会計			事業所管課							
	款	民生費			連絡先							
	項	社会福祉費			自治/法定	自治事務	開始年度	平成 18 年度				
	目	障害福祉費			根拠法令・要綱等	障害者総合支援法、明石市地域活動支援センター運営補助金交付要綱						
	事業	地域生活支援(地域活動支援センター)事業										
施策分野	1 健康・福祉分野				実施方法	直営	補助・助成	○	その他			
	1-3 障害者福祉の充実					委託	指定管理					
個別計画	障害者計画											

事業の目的・目標

**目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)**  
義務教育終了後において就労等が困難な在宅の障害者に創作的活動又は生産活動の機会を提供し、社会との交流の促進  
その他障害者等の自立及び社会参加を支援するために必要な援助の事業を行う市内在住の障害者が通所する地域活動支援センターに対して、予算の範囲内でその運営経費の一部補助を行い、障害者の地域生活を支援することを目的とする。

**成果指標**

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
市内居住の施設利用者延人数	障害者の自立及び社会参加の度合いを測る指標として設定する。	令和2年度	人	1,742

地域活動支援センターに対して運営補助金を交付する。  
【事業実績・見込】  
平成30年度実績 市内13か所、市外5か所、市内居住の施設利用者延人数 1,591人  
令和元年度見込 市内12か所、市外1か所、市内居住の施設利用者延人数 1,665人  
令和2年度見込 市内13か所、市外3か所、市内居住の施設利用者延人数 1,742人

事業内容

SDGs(17の目標)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○					○									

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	その他	
30決算	82,024	1,094	83,118	17,644	0	0	65,474	正規	0.16	非常勤	0.00
01当初予算	89,000	1,296	90,296	21,325	0	0	68,971	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	89,000	1,296	90,296	21,325	0	0	68,971	任期付	0.00	合計	0.16

令和元年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和2 年度 当初 予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	負担金補助及び交付金	地域活動支援センター運営補助金			89,000	負担金補助及び交付金	地域活動支援センター運営補助金
合計(A)			89,000	合計(B)			89,000

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-----------------	---	------	--

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	地域生活支援(訪問入浴サービス)事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0142202000-063		
		<b>予算所管課</b>	福祉局生活支援室障害福祉課				
		<b>連絡先</b>	(078)918-1344				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>				
	<b>款</b>	民生費	<b>連絡先</b>				
	<b>項</b>	社会福祉費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 18 年度	
	<b>目</b>	障害福祉費	<b>根拠法令・要綱等</b>	障害者総合支援法、明石市地域生活支援事業実施規則			
	<b>事業</b>	地域生活支援(訪問入浴サービス)事業					
<b>施策分野</b>	1 健康・福祉分野 1-3 障害者福祉の充実	<b>実施方法</b>	直営	補助・助成	その他	○	
<b>個別計画</b>	障害者計画		委託	指定管理			

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)</b>				
	市内に住所を有し、身体障害者手帳の交付を受け、常時臥床の状態にある者で、医師が入浴可能と認めた障害者等(介護保険法の対象者を除く)が定期的に派遣された移動入浴車等による入浴サービスを受けたときに、訪問入浴サービス費を支給することにより、身体の清潔の保持及び心身機能の維持等を図り、もって障害者等の福祉の増進を図ることを目的とする。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	利用回数	事業を利用した延べ回数	令和2年度	回	626
<b>事業内容</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭において入浴することが困難な障害者等に対し、市の指定事業者より定期的に移動入浴車等を派遣し、入浴サービスを行う。</li> <li>・費用の額 1回12,500円 原則週2回実施</li> <li>・利用者負担額は、原則費用の1割。非課税世帯の方、生活保護世帯の方については負担なし。</li> </ul>				
	【事業実績・見込み】				
	平成30年度実績 利用回数 531回				
	令和元年度見込 利用回数 626回				
	令和2年度見込 利用回数 626回				

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○														

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	6,783	1,134	7,917	2,891	0	0	5,026	正規	0.11	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	8,000	1,026	9,026	6,000	0	0	3,026	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	8,000	1,026	9,026	6,000	0	0	3,026	任期付	0.05	合計	0.16

<b>令和元年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	<b>令和2年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	
	扶助費	訪問入浴サービス	8,000		扶助費	訪問入浴サービス	8,000	
	<b>合計(A)</b>				8,000	<b>合計(B)</b>		

<b>予算増減 (B)-(A)</b>	0	<b>主な理由</b>	
-------------------------	---	-------------	--

# 令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	地域生活支援(日中一時支援)事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0142202000-065	
		予算所管課	福祉局生活支援室障害福祉課			
		連絡先	(078)918-1344			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	民生費	連絡先			
	項	社会福祉費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 18 年度
	目	障害福祉費	根拠法令・要綱等	障害者総合支援法、地域生活支援事業実施規則		
	事業	地域生活支援(日中一時支援)事業				
施策分野	1 健康・福祉分野	実施方法	直営	補助・助成	その他	○
	1-3 障害者福祉の充実		委託	指定管理		
個別計画	障害者計画					

**目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)**  
 【日帰りショートステイ事業】障害児、知的障害者に対して日中活動の場(施設等)の確保を行い、介護者の負担軽減を図る。  
 【障害児タイムケア事業】特別支援学校の小、中、高等部に在籍している方、小中高等学校の特別支援学級に在籍している方に対して、授業終了後に活動する場の確保を行うことにより、健全育成を図るとともに介護者の負担軽減を図る。

<b>成果指標</b>				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
利用回数	事業を利用した延べ回数	令和2年度	回	2,690

**事業内容**

○障害児タイムケア事業  
 ・対象となる児童・生徒に対して、市の指定事業者が放課後における活動の場を提供し、指定事業者が日常訓練や余暇活動等の支援を行う。  
 ・費用の額は、身体障害児の場合、4時間以内 3,200円(その他、障害内容や利用時間により費用は異なる。)  
 ・医療的ケアが必要な障害児等重度の障害児等も利用ができるように、上記費用に加えて事業者に対して特定の加算額を支払う。  
 ・利用者負担額は、原則費用の1割。ただし、非課税世帯の方、生活保護世帯の方については負担なしとする。  
 【事業実績・見込】  
 平成30年度実績 利用回数 2,972回 利用者数 44人  
 令和元年度見込 利用回数 3,740回 利用者数 55人  
 令和2年度見込 利用回数 1,740回 利用者数 26人

○日帰りショートステイ事業  
 ・居宅において障害者等の介護を行う者の疾病その他の理由により主として、市の指定事業者が日中において施設等の日中の活動の場を提供し、日常訓練や余暇活動等の支援を行う。  
 ・費用の額は、知的障害者の場合、4時間未満1,500円(その他、障害内容や利用時間により費用は異なる。)  
 ・利用者負担額は、原則費用の1割。ただし、非課税世帯の方、生活保護世帯の方については負担なしとする。  
 【事業実績・見込】  
 平成30年度実績 利用回数 941回 利用者数 38人  
 令和元年度見込 利用回数 1,184回 利用者数 48人  
 令和2年度見込 利用回数 950回 利用者数 38人

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○														

事業のコスト(単位:千円)	事業費	人件費(参考値)	総事業費(参考値)	財源内訳				令和元年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	再任用	その他
30決算	28,611	2,025	30,636	12,195	0	0	18,441	正規	0.11	非常勤	0.00
01当初予算	36,000	1,026	37,026	27,000	0	0	10,026	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	16,750	1,026	17,776	12,562	0	0	5,214	任期付	0.05	合計	0.16

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	扶助費	日帰りショートステイ、障害児タイムケア	36,000		扶助費	日帰りショートステイ、障害児タイムケア	16,750
合計(A)			36,000	合計(B)			16,750

予算増減(B)-(A)	-19,250	主な理由	利用者数の減少のため。
-------------	---------	------	-------------

# 令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名 地域生活支援(福祉ホーム)事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0142202000-066													
		予算所管課		福祉局生活支援室障害福祉課														
		連絡先		(078)918-1344														
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課														
	款	民生費		連絡先														
	項	社会福祉費		自治/法定	自治事務	開始年度	平成 19 年度											
	目	障害福祉費		根拠法令・要綱等 障害者総合支援法、明石市福祉ホーム運営補助金交付要綱														
	事業	地域生活支援(福祉ホーム)事業																
施策分野		1 健康・福祉分野		実施方法 直営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/>														
個別計画		障害者計画																
事業の目的・目標	目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)																	
	住居を求めている障害者に、低額な料金で、居室その他の設備を利用させるとともに、日常生活に必要な便宜を供与する、市内の障害者が入居する福祉ホームに対して、その運営に要する経費の一部を補助することにより、障害者の地域での自立生活を助長し、もって障害者の福祉の向上に寄与することを目的とする。																	
	成果指標																	
	指標名	考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値											
	市内居住の施設利用者延人数	1か月毎に施設を利用する延べ人数を指標とする。			令和2年度	人	24											
事業内容	福祉ホームに対して運営補助金を交付する。 【事業実績・見込】 平成30年度実績 1か所 (対象者 2人) 市内居住の施設利用者 年間延人数 16人 令和元年度実績 1か所 (対象者 1人) 市内居住の施設利用者 年間延人数 12人 令和 2年度見込 1か所 (対象者 2人) 市内居住の施設利用者 年間延人数 24人																	
	SDGs(17の目標)																	
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
			○															
	事業のコスト(単位:千円)		事業費	人件費(参考値)	総事業費(参考値)	財源内訳				令和元年度人員配置(人)								
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.08	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00						
30決算		275	689	964	117	0	0	847	再任用	0.00	その他	0.00						
01当初予算		383	648	1,031	286	0	0	745	任期付	0.00	合計	0.08						
02当初予算		413	648	1,061	309	0	0	752										
令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額									
		負担金補助及び交付金 福祉ホーム運営補助金		383			負担金補助及び交付金 福祉ホーム運営補助金		413									
		合計(A)		383			合計(B)		413									
予算増減(B)-(A)		30	主な理由	通所者延べ人数の増加に伴う補助金増														

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	広報等発行事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0142202000-067		
		<b>予算所管課</b>	福祉局生活支援室障害福祉課				
		<b>連絡先</b>	(078)918-1344				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>				
	<b>款</b>	民生費	<b>連絡先</b>				
	<b>項</b>	社会福祉費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 18 年度	
	<b>目</b>	障害福祉費	<b>根拠法令・要綱等</b>	障害者総合支援法			
	<b>事業</b>	地域生活支援(社会参加促進)事業					
<b>施策分野</b>	1 健康・福祉分野 1-3 障害者福祉の充実	<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成		その他
<b>個別計画</b>	障害者計画		委託	<input type="radio"/>	指定管理		

**事業の目的・目標**  
**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 福祉施策のガイドブックを作成することにより、市内在住の身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳所持者が各種サービスの情報を入手し、必要な支援を利用できるようにする。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
障害福祉のしおり(活字版)発行数	障害者手帳新規、更新時等に交付	令和2年度	部	7,000
点訳・音訳版発行数	重度の視覚障害のある人に送付	令和2年度	部	140

**事業内容**

○明石市内在住の障害者及びその家族が利用できる保健・福祉施策の概要と問合せ先を紹介した冊子の改訂版を作成する。  
 ○活字版に加えて点訳・音訳版も作成する。  
 ○障害福祉課の窓口の他、各市民センター、各サービスコーナー、総合福祉センター等で希望者に配布する。

**【事業実績・見込】**

平成30年度実績	冊子発行部数	活字版 6,000冊	点字版 40セット	音訳版 100セット
令和元年度見込	冊子発行部数	活字版 6,000冊	点字版 40セット	音訳版 100セット
令和2年度見込	冊子発行部数	活字版 7,000冊	点字版 40セット	音訳版 100セット

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	再任用	その他
30決算	980	1,971	2,951	100	0	0	2,851	正規	0.11	アルバイト	0.00
01当初予算	1,265	1,161	2,426	267	0	0	2,159	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	1,265	1,161	2,426	267	0	0	2,159	任期付	0.10	合計	0.21

区分(節)	内容	金額	令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
需用費	障害福祉のしおり(改訂版)作成	908		需用費	障害福祉のしおり(改訂版)作成	908
委託料	障害福祉のしおりの点訳業務及び音訳業務委託	357		委託料	障害福祉のしおりの点訳業務及び音訳業務委託	357
<b>合計(A)</b>		1,265		<b>合計(B)</b>		1,265

<b>予算増減 (B)-(A)</b>	0	<b>主な理由</b>	
-------------------------	---	-------------	--

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	手話要約等養成事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0142202000-068			
		<b>予算所管課</b>	福祉局生活支援室障害福祉課					
		<b>連絡先</b>	(078)918-1344					
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>					
	<b>款</b>	民生費	<b>連絡先</b>					
	<b>項</b>	社会福祉費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 18 年度		
	<b>目</b>	障害福祉費	<b>根拠法令・要綱等</b>	障害者総合支援法、手話言語コミュニケーション条例				
	<b>事業</b>	地域生活支援(社会参加促進)事業						
<b>施策分野</b>	1 健康・福祉分野 1-3 障害者福祉の充実	<b>実施方法</b>	直営		補助・助成		その他	
<b>個別計画</b>	障害者計画		委託	○	指定管理			

**事業の目的** 目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)  
市内在住または在勤者で障害者福祉に理解のある手話通訳者、要約筆記者などを養成し、聴覚障害者のコミュニケーション支援を促進する。

**成果指標**

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
養成講座修了者数	講座の修了者数	令和2年度	人	85

**事業内容**

- ・点訳ボランティア養成講座
- ・朗読(音声訳)ボランティア養成講座
- ・手話ボランティア養成講座
- ・手話通訳者養成講座
- ・要約筆記者養成講座
- ・盲ろう者向け通訳・介助員養成講座
- ・失語症者向け意思疎通支援者養成講座を令和元年度から兵庫県、神戸市、中核市4市で合同で開催している。

【事業実績・見込】

平成30年度実績	修了者数	69人
令和元年度見込	修了者数	85人
令和2年度見込	修了者数	85人

SDGs(17の目標)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○														

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	3,907	3,348	7,255	1,666	0	0	5,589	正規	0.63	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	4,528	7,533	12,061	3,396	0	0	8,665	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	4,007	7,533	11,540	3,005	0	0	8,535	任期付	0.90	合計	1.53

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
		委託料	意思疎通支援事業支援者養成業務委託		4,400		委託料
	使用料及び賃借料	手話通訳者養成講座に係る会場費・プロジェクター利用料	128		使用料及び賃借料	手話通訳者養成講座に係る会場費・プロジェクター利用料	87
	<b>合計(A)</b>		4,528		<b>合計(B)</b>		4,007

<b>予算増減(B)-(A)</b>	-521	<b>主な理由</b>	手話通訳者養成講座に係る委託料の減。
--------------------	------	-------------	--------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	啓発・地域活動等事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0142202000-069				
		予算所管課	福祉局生活支援室障害福祉課						
		連絡先	(078)918-1344						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	民生費	連絡先						
	項	社会福祉費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 26 年度			
	目	障害福祉費	根拠法令・要綱等	障害者総合支援法					
	事業	地域生活支援(社会参加促進)事業							
施策分野	1 健康・福祉分野		実施方法	直営		補助・助成		その他	
	1-3 障害者福祉の充実			委託	○	指定管理			
個別計画	障害者計画								

事業の目的・目標  
**目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)**  
 市内の障害者、その家族及び地域住民等に対して、障害者が日常生活及び社会生活を営む上で生じる「社会的障壁」を除去するため、障害者等への理解を深める研修・啓発等の働きかけを強化する。また、障害者、その家族、地域住民等による地域における自発的な取り組みを支援することで、共生社会の実現を図る。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容

○理解促進研修・啓発事業  
 地域住民等の障害者に対する理解を深めるため、文化・芸術・スポーツ行事の開催及び広報活動等の研修・啓発事業を実施する。

○自発的活動支援事業  
 障害者が自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう、障害者やその家族、地域住民等が自発的に行う活動を支援する。

事業の実施を明石障がい者地域生活ケアネットワーク(135Eネット)に委託する。  
 実施内容  
 ・ユニバーサルフットボール大会(障害の有無の隔てなく、サッカーを通じて交流)の開催  
 ・まるごと福祉フェアの開催  
 ・アートシップあかし(アートを通じた障害のある方の豊かな個性の表現活動と、ユニバーサル社会の実現を目指す作品展)の開催 など

SDGs(17の目標)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○							○							

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	1,352	2,187	3,539	576	0	0	2,963		0.07		0.00
01当初予算	1,500	567	2,067	1,125	0	0	942	再任用	0.00		0.00
02当初予算	1,600	567	2,167	1,200	0	0	967	任期付	0.00		合計 0.07

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	障害者啓発・地域活動等事業委託料	1,500		委託料	障害者啓発・地域活動等事業委託料	1,600
合計(A)			1,500	合計(B)			1,600

予算増減 (B)-(A)	100	主な理由	障害者理解啓発行事(まるごと福祉フェア等)の拡充による増額
-----------------	-----	------	-------------------------------

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	更生訓練費等支給事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0142202000-070		
		<b>予算所管課</b>	福祉局生活支援室障害福祉課				
		<b>連絡先</b>	(078)918-1344				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>				
	<b>款</b>	民生費	<b>連絡先</b>				
	<b>項</b>	社会福祉費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 18 年度	
	<b>目</b>	障害福祉費	<b>根拠法令・要綱等</b>	障害者総合支援法、明石市更正訓練費支給要綱、施設入所者就職支度金支給要綱			
	<b>事業</b>	更生訓練費等支給事業					
<b>施策分野</b>	1 健康・福祉分野 1-3 障害者福祉の充実	<b>実施方法</b>	直営	補助・助成	その他	○	
<b>個別計画</b>	障害者計画		委託	指定管理			

**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 ①就労移行支援事業又は自立訓練事業の利用者等のうち生活保護受給者に対して更生訓練費を支給し、訓練に係る負担を軽減する。  
 ②就労移行支援事業又は就労継続支援事業の利用者等で必要な訓練を終え、就職（正社員・自営）する者に対して、就職支度金を支給することにより、社会復帰の促進を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
更生訓練費の利用者数	障害者の社会復帰を目的とする上で、利用者数が事業の成果と思われる。	令和2年度	人	29
就職支度金の利用者数	〃	令和2年度	人	21

**事業内容**

①更生訓練費  
 就労に必要な訓練を受ける場合に、訓練に係る諸経費の負担を軽減するための費用を支給する。  
 【事業実績・見込】  
 平成30年度実績 利用者数 14人  
 令和元年度見込 利用者数 29人  
 令和2年度見込 利用者数 29人

②就職支度金  
 就労に必要な訓練を終え、就職（正社員・自営）する者に対して、就職支度金を支給することにより、社会復帰の促進を図る。  
 【事業実績・見込】  
 平成30年度実績 利用者数 10人  
 令和元年度見込 利用者数 21人  
 令和2年度見込 利用者数 21人

SDGs(17の目標)																	
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
		○															

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	491	702	1,193	0	0	0	1,193	正規	0.12	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	1,000	1,242	2,242	0	0	0	2,242	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	1,000	1,242	2,242	0	0	0	2,242	任期付	0.10	合計	0.22

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	
	扶助費	更生訓練費等の支給	1,000		扶助費	更生訓練費等の支給	1,000	
	合計(A)				1,000	合計(B)		

<b>予算増減 (B)-(A)</b>	0	<b>主な理由</b>	
-------------------------	---	-------------	--



# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	自動車改造費助成事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0142202000-072		
		予算所管課	福祉局生活支援室障害福祉課				
		連絡先	(078)918-1344				
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課				
	款	民生費	連絡先				
	項	社会福祉費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 5 年度	
	目	障害福祉費	根拠法令・要綱等	明石市身体障害者用自動車改造費助成事業実施要綱			
	事業	自動車改造費助成事業					
施策分野	1 健康・福祉分野 1-3 障害者福祉の充実		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	障害者計画			委託		指定管理	

**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 就労等のため自ら所有し、運転する普通自動車を改造する必要のある人で、かつ、上肢・下肢・体幹機能障害1. 2級の身体障害者手帳所持者で所得制限を超えない人に対し、自動車改造のための費用を一部助成することにより、重度肢体障害者の行動範囲の拡大及び社会参加の促進を図る。

**成果指標**

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
申請件数	申請があった件数	令和2年度	件	10

**事業内容**

身体障害者が所有している自動車の操向装置及び駆動装置等の改造に要する費用で10万円を限度に助成する。

**【事業実績・見込】**

平成30年度実績	申請件数	4件	助成額	400,000円
令和元年度見込	申請件数	10件	助成額	1,000,000円
令和2年度見込	申請件数	10件	助成額	1,000,000円

SDGs(17の目標)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	400	891	1,291	0	0	0	1,291	正規	0.11	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	1,000	891	1,891	0	0	0	1,891	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	1,000	891	1,891	0	0	0	1,891	任期付	0.00	合計	0.11

令和元年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	扶助費	身体障害者自動車改造費助成	1,000		扶助費	身体障害者自動車改造費助成	1,000
合計 (A)			1,000	合計 (B)			1,000

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-----------------	---	------	--

令和2年度 予算事業説明シート

Table with columns for business name (社会福祉施設運営支援事業), type (新規/継続), budget management (福祉局生活支援室障害福祉課), and various accounting and project details.

Table detailing the purpose (利用者処遇に直接影響のある施設職員を配置基準より多く配置している) and performance indicators (加配人数: 31).

Table containing detailed project content, including objectives, targets, and financial forecasts (平成30年度実績, 令和元年度見込, 令和2年度見込).

Table for SDGs (17の目標) with columns ① through ⑰ and a row of indicators.

Table showing business costs (事業のコスト) and funding sources (財源内訳) for the fiscal year, including 30決算, 01当初予算, and 02当初予算.

Table for budget details (令和元年度当初予算事業費明細) comparing fiscal year 2019 (令和元年度) and fiscal year 2020 (令和2年度) for the project.

Table showing the budget change (予算増減 (B)-(A)) of -548 and the main reason (加配対象職員数の減少傾向による補助金減).

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	災害対策用品購入費助成事業	<b>新規/継続</b>	新規事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>			
		<b>予算所管課</b>	福祉局生活支援室障害福祉課				
		<b>連絡先</b>	(078)918-1344				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>				
	<b>款</b>	民生費	<b>連絡先</b>				
	<b>項</b>	社会福祉費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	令和2年度	
	<b>目</b>	障害福祉費	<b>根拠法令・要綱等</b>	明石市障害者災害対策用品購入費助成事業実施要綱			
	<b>事業</b>	災害対策用品購入費助成事業					
<b>施策分野</b>	1 健康・福祉分野 1-3 障害者福祉の充実	<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	その他	
<b>個別計画</b>	障害者計画		委託		指定管理		

**事業の目的・目標**  
**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 人工呼吸器を装着する在宅の障害者及び難病患者等の非常用電源装置等購入費を助成することにより、在宅で安心して暮らせる環境づくりを支援する。

**成果指標**

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
助成件数	年間助成件数	令和2年度	件	5

**事業内容**  
 在宅人工呼吸器装着者の非常用電源装置購入費に対して助成を行う。  
 【事業実績・見込】  
 令和2年度見込 助成件数 5件

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)				
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他		
30決算	0	0	0	0	0	0	0	0	正規	0.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	0	0	0	0	0	0	0	0	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	500	0	500	0	0	0	500	任期付	0.00	合計	0.00	

令和元年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
							扶助費
	<b>合計(A)</b>		0		<b>合計(B)</b>		500

<b>予算増減 (B)-(A)</b>	500	<b>主な理由</b>	
-------------------------	-----	-------------	--

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	木の根学園運営事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0142202000-074		
		<b>予算所管課</b>	福祉局生活支援室障害福祉課				
		<b>連絡先</b>	(078)918-1344				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>				
	<b>款</b>	民生費	<b>連絡先</b>				
	<b>項</b>	社会福祉費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 49 年度	
	<b>目</b>	木の根学園費	<b>根拠法令・要綱等</b>	障害者総合支援法、明石市立知的障害者福祉施設設置条例、同条例施行規則			
	<b>事業</b>	木の根学園運営事業					
<b>施策分野</b>	1 健康・福祉分野 1-3 障害者福祉の充実	<b>実施方法</b>	直営	補助・助成	その他		
<b>個別計画</b>	障害者計画		委託	指定管理	○		

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	18歳以上の知的障害者で利用契約を締結している方を対象とし、知的障害者の自立と社会参加を促進するため、施設での日常の生活を支援する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	施設利用率	施設が有効に利用されているかを測るため、年間平均利用率を成果指標とする。	令和2年度	%	通所 90.0 短期入所 99.0
施設利用者の満足度の割合	施設利用者に対する利用満足度のアンケート結果を成果指標とする。	令和2年度	%	97	
<b>事業内容</b>	○指定管理者制度による運営 民間事業者が有する高度な専門的知識や経営資源を活用し、継続的に安定した運営を図るため、平成24年度から指定管理者制度を導入し、木の根学園の運営を行っている。障害者の安定した地域生活をさらに支援するため、平成28年4月に短期入所施設を開設した。 指定管理者：社会福祉法人 明桜会 【事業実績・見込】				
	平成30年度実績 指定管理料 46,622,851円 令和元年度見込 指定管理料 62,819,851円 令和2年度見込 指定管理料 62,819,851円				
	○木の根学園短期入所棟リース 介護者が病気等を患った時などに知的障害者が短期入所できる短期入所施設を平成28年4月に開設 建物は平成28年4月から平成33年3月まで(5年間)のリース契約、リース期間終了後は市へ無償譲渡 【事業実績・見込】				
	平成30年度実績 木の根学園短期入所施設 賃借料 17,185千円 令和元年度見込 木の根学園短期入所施設 賃借料 17,185千円 令和2年度見込 木の根学園短期入所施設 賃借料 17,185千円				

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○					○									

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	63,808	3,078	66,886	0	0	6	66,880	正規	0.32	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	83,005	2,592	85,597	0	0	91	85,506	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	83,005	2,592	85,597	0	0	51	85,546	任期付	0.00	合計	0.32

<b>令和元年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	<b>令和2年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>
	委託料	木の根学園指定管理料、指定管理精算経費	65,820		委託料	木の根学園指定管理料、指定管理精算経費	65,820
	使用料及び賃借料	短期入所施設棟リース	17,185		使用料及び賃借料	短期入所施設棟リース	17,185
<b>合計(A)</b>			83,005	<b>合計(B)</b>			83,005

<b>予算増減(B)-(A)</b>	0	<b>主な理由</b>	
--------------------	---	-------------	--

## 令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名 木の根学園整備事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0142202000-075											
		予算所管課		福祉局生活支援室障害福祉課												
		連絡先		078-918-1344												
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課												
	款	民生費		連絡先												
	項	社会福祉費		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 49 年度									
	目	木の根学園費		根拠法令・要綱等 障害者総合支援法、明石市立知的障害者福祉施設設置条例、同条例施行規則												
	事業	木の根学園整備事業														
施策分野	1 健康・福祉分野		実施方法		直営	補助・助成	その他									
	1-3 障害者福祉の充実				委託	指定管理	○									
個別計画	障害者計画															
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	18歳以上の知的障害者が通所する木の根学園たんぼぼ工房、ひまわり工房及び短期入所施設の施設整備を通じて、施設利用者が安全かつ快適に生活できる施設環境を提供する。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値									
事業内容	木の根学園たんぼぼ工房、ひまわり工房及び短期入所施設の施設整備を行う。 木の根学園たんぼぼ工房 昭和49年4月より施設利用開始 木の根学園ひまわり工房 昭和57年4月より施設利用開始 木の根学園短期入所施設 平成28年4月より施設利用開始															
	【令和2年度整備内容】 ○木の根学園ひまわり工房のトイレが老朽化し、衛生面の観点や介助が困難となっていることから改修を行う。															
SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○			○											
事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)								
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.22	アルバイト	0.00	再任用	0.00	その他	0.00	
30決算	0	0	0	0	0	0	0	再任用	0.00	その他	0.00	任期付	0.00	合計	0.22	
01当初予算	2,900	1,782	4,682	0	0	0	4,682	任期付	0.00	合計	0.22					
02当初予算	17,000	1,782	18,782	0	17,000	0	1,782									
令和元年度当初予算 事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算 事業費明細	区分(節)	内容	金額									
	委託料	擁壁変状調査、アスベスト調査	2,900		需用費	木の根学園ひまわり工房便所改修	17,000									
	合計(A)				2,900	合計(B)			17,000							
予算増減 (B)-(A)	14,100	主な理由	ひまわり工房便所改修に伴う需用費(修繕料)の増													

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	発達支援センター管理運営事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0142203000-001			
		<b>予算所管課</b>	福祉局生活支援室発達支援課					
		<b>連絡先</b>	(078)945-0290					
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>					
	<b>款</b>	民生費	<b>連絡先</b>					
	<b>項</b>	社会福祉費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 21 年度		
	<b>目</b>	障害福祉費	<b>根拠法令・要綱等</b>	発達障害者支援法、明石市立発達支援センター条例、同条例施行規則				
	<b>事業</b>	発達支援センター管理運営事業						
<b>施策分野</b>	1 健康・福祉分野 1-3 障害者福祉の充実	<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成		その他	
<b>個別計画</b>	障害者計画		委託	<input type="radio"/>	指定管理			

**事業の目的・目標**

**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 発達障害児者等に対して相談や助言、情報提供その他必要な援助を行うことによりライフステージを通じた支援を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
相談支援件数	面接相談＋相談者・関係機関との連絡調整＋巡回相談	令和2年度	件	4,130
研修会開催回数及び参加者数	発達障害の理解の普及と関係者のスキルアップを図る。	令和2年度	回 人	40 1,100

**事業内容**

①相談支援  
 ・面接相談：相談員9名（臨床心理士、保健師、教職員OBほか）により、幼児から成人までの生活や教育、就労など全般の相談を行う。  
 平成30年度 1,342件（就学前150件 小学生554件 中学生239件 高校生95件 成人304件）  
 令和元年度見込 1,500件（就学前190件 小学生610件 中学生270件 高校生120件 成人310件）  
 令和2年度見込 1,550件（就学前200件 小学生620件 中学生280件 高校生130件 成人320件）  
 ・相談者・関係機関との連絡調整  
 平成30年度 2,031件 令和元年度見込 2,400件 令和2年度見込 2,450件  
 ・巡回相談：必要に応じて学校や幼稚園、保育所、家庭、事業所などを訪問し、子どもの観察をはじめ、保護者や教職員などからの相談に対応している。  
 平成30年度 164件 令和元年度見込 125件 令和2年度見込 130件

②研修会・啓発活動  
 発達障害に関する正しい理解や支援の方法を広めるため、保育所や幼稚園などの先生を対象とした「おひさま研修会」、保護者を対象とした「ペアレントレーニング」などを開催するとともに、発達障害に関する情報を収集し、図書の貸し出しやホームページによる啓発を行っている。  
 平成30年度 41回開催 1,109人参加 令和元年度見込 40回開催 1,100人参加 令和2年度見込 40回開催 1,100人参加

③関係機関との連携  
 ・兵庫教育大学との連携  
 平成21年3月に締結したセンター運営にかかる相互協力協定に基づき、平成22年度から兵庫教育大の協力を得てソーシャルスキルトレーニングを実施している。また、処遇困難ケースなどに対する課題解決策や支援策についての助言、指導を受けている。  
 ・地域自立支援協議会専門部会（しごと部会、こども部会）に参加  
 ・障害者就労・生活支援センター「あく」と共同で、ふれあいサークル（ソーシャルスキルトレーニング）を開催している。

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○	○													

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
30決算	5,719	44,380	50,099	771	0	0	49,328	4.70	7.00	0.00
01当初予算	6,513	43,870	50,383	771	0	0	49,612	0.00	0.00	1.00
02当初予算	6,494	47,110	53,604	776	0	0	52,828	4.00	4.00	9.70

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	報償費	研修講師謝礼ほか		320	報償費	報償費
旅費	旅費	近接地旅費、研修参加旅費	336	旅費	旅費	近接地旅費、研修参加旅費	339
需用費	需用費	消耗品費、印刷製本費、修繕料、食糧費	841	需用費	需用費	消耗品費、印刷製本費、修繕料、食糧費	853
役務費	役務費	電話使用料、傷害保険料	457	役務費	役務費	電話使用料、傷害保険料	462
委託料	委託料	相談支援等業務委託	4,264	委託料	委託料	相談支援等業務委託	4,244
その他	その他	コピー使用料、研修参加負担金	295	その他	その他	コピー使用料、研修参加負担金	251
	<b>合計(A)</b>		6,513		<b>合計(B)</b>		6,494

<b>予算増減(B)-(A)</b>	-19	<b>主な理由</b>	コピー使用料の減
--------------------	-----	-------------	----------

# 令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名		知的障害児通園療育施設管理運営事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0142203000-002									
				予算所管課		福祉局生活支援室発達支援課										
				連絡先		(078)945-0290										
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課												
	款	民生費		連絡先												
	項	社会福祉費		自治/法定	自治事務	開始年度	平成 21 年度									
	目	障害福祉費		根拠法令・要綱等		児童福祉法、明石市立知的障害児通園療育施設条例、同条例施行規則										
	事業	知的障害児通園療育施設管理運営事業														
施策分野		1 健康・福祉分野 1-3 障害者福祉の充実		実施方法		直営	補助・助成	その他								
個別計画		障害者計画				委託	指定管理	○								
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	・児童発達支援センターあおぞら園、児童発達支援事業さらさらに通園する児童や保護者が日常生活の質を高め、自立の基礎を養うとともに、子どもとともに地域で生活していく保護者の力を培う支援を図る。															
	・保育所等訪問支援事業利用者や相談支援事業利用者が自分らしく活き活きと主体的に地域で生活できる支援を図る。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値									
利用者延人数	あおぞら園及びさらさらの年間利用延人数			令和2年度	人	8480										
保護者の満足度	利用満足度アンケートにおける「非常によい」+「よい」の割合			令和2年度	%	98										
事業内容	知的発達に支援が必要な就学前の児童に対し、日常生活における基本的な動作や知識技能の指導、集団生活への適応訓練、その他必要な支援を行う。児童発達支援センターあおぞら園（定員30人）では送迎バスによる児童単独通園により指定管理者が療育を行っている。また、児童発達支援事業さらさら（定員10人/1日）では保護者同伴の児童通園による療育や保護者送迎の児童通園による療育を行っている。 あおぞら園では平成25年度から福祉型児童発達支援センターへ移行し、平成26年度から地域支援機能として保育所等訪問支援事業や相談支援事業を実施している。															
	【事業実績・見込】															
		平成30年度	令和元年度見込	令和2年度見込												
	児童発達支援センターあおぞら園 《通所契約園児》 通所利用者延人数 《保育所等訪問支援事業》 訪問件数 《相談支援事業》 計画作成件数	31人 6,445人 88件 250件	30人 6,500人 80件 200件	30人 6,500人 80件 200件												
児童発達支援事業さらさら 《通所契約園児》 利用者延人数	47人 1,971人	46人 1,980人	50人 1,980人													
SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
		○	○													
事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)								
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	再任用	ｱﾊﾞｲﾄ	その他					
30決算	32,429	3,240	35,669	0	0	0	35,669	正規	0.20	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00					
01当初予算	32,850	1,620	34,470	0	0	0	34,470	再任用	0.00	その他	0.00					
02当初予算	32,850	1,620	34,470	0	0	0	34,470	任期付	0.00	合計	0.20					
令和元年度当初予算 事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算 事業費明細	区分(節)	内容	金額									
	委託料	知的障害児通園療育施設指定管理料	32,850		委託料	知的障害児通園療育施設指定管理料	32,850									
	合計(A)				32,850	合計(B)			32,850							
予算増減(B)-(A)		0	主な理由													

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	ゆりかご園管理運営事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0142203000-003		
		<b>予算所管課</b>	福祉局生活支援室発達支援課				
		<b>連絡先</b>	(078)918-5574				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>				
	<b>款</b>	民生費	<b>連絡先</b>				
	<b>項</b>	児童福祉費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	昭和 48 年度	
	<b>目</b>	ゆりかご園費	<b>根拠法令・要綱等</b>	児童福祉法、明石市立ゆりかご園条例、同条例施行規則			
	<b>事業</b>	ゆりかご園管理運営事業					
<b>施策分野</b>	1 健康・福祉分野 1-3 障害者福祉の充実	<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成		その他
<b>個別計画</b>	障害者計画		委託	○	指定管理		

**事業の目的・目標**  
**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 ・身体に障害や発達に遅れがある就学前の乳幼児や保護者が日常生活の質を高め、自立の基礎を養うとともに、子どもとともに地域で生活していく保護者の力を培う支援を図り、卒・退園児など外来利用者の外来治療を行う。  
 ・保育所等訪問支援事業利用者や相談支援事業利用者が自分らしく生き活きと主体的に地域で生活できる支援を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
利用延人数	ニーズに応じた療育サービスの提供により利用者数が増える。	令和2年度	人	2,400
地域支援機能の事業実施件数	保育所等訪問支援事業の訪問件数+相談支援事業の計画作成件数	令和2年度	件	215

**事業内容**  
 保護者とともに通園する肢体に障害や発達に遅れがある就学前の児童に対して、理学療法や作業療法、言語聴覚療法、保育、日常生活支援などの療育サービスを行う(定員40人)。また、卒・退園児など外来利用者に対して外来治療を行う。  
 また、平成25年度から医療型児童発達支援センターへ移行し、平成26年度から地域支援機能として保育所等訪問支援事業や相談支援事業を実施している。  
**【事業実績・見込】**

		平成30年度	令和元年度(見込)	令和2年度(見込)
《通園児》	契約園児	33人	35人	35人
	開園日数	221日	225日	225日
	利用延人数	2,051人	2,400人	2,400人
《外来利用者》	訓練延人数	1,754人	1,800人	1,800人
《保育所等訪問支援事業》	訪問件数	14件	15件	15件
《相談支援事業》	計画作成件数	192件	200件	200件

SDGs(17の目標)																	
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
		○	○														

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11	7/12	その他
30決算	24,162	93,880	118,042	0	0	34,253	83,789	正規	8.10	7/11	0.00
01当初予算	25,940	107,010	132,950	0	0	33,600	99,350	再任用	1.00	その他	8.00
02当初予算	28,060	107,010	135,070	0	0	35,600	99,470	任期付	3.00	合計	20.10

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費、研修参加旅費	500		旅費	近接地旅費、研修参加旅費	550
需用費	消耗品費、修繕料、燃料費、光熱水費、賄材料費等	7,309	需用費	消耗品費、修繕料、燃料費、光熱水費、賄材料費等	8,854		
役務費	電話使用料、検便検査等手数料、賠償・傷害保険料等	720	役務費	電話使用料、検便検査等手数料、賠償・傷害保険料等	715		
委託料	給食調理業務、バス運行管理業務、施設管理業務、療育指導等	15,460	委託料	給食調理業務、バス運行管理業務、施設管理業務、療育指導等	15,500		
備品購入費	訓練用具、大型遊具、設備機器、医療用具等	550	備品購入費	訓練用具、大型遊具、設備機器、医療用具等	1,050		
その他	嘱託医報酬、報償費、コピー使用料、研修参加負担金等	1,401	その他	嘱託医報酬、報償費、コピー使用料、研修参加負担金等	1,391		
<b>合計(A)</b>			25,940	<b>合計(B)</b>			28,060

<b>予算増減(B)-(A)</b>	2,120	<b>主な理由</b>	駐車場拡幅のための修繕料の増による
--------------------	-------	-------------	-------------------